



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ

コード番号 7173 URL <https://www.tokyo-kiraboshifg.co.jp>

代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）渡邊 壽信

問合せ先責任者 （役職名）取締役 執行役員 経営企画部長 （氏名）川角 明大 TEL 03-6447-5799

半期報告書提出予定日 2026年11月20日 配当支払開始予定日 2026年12月2日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有

（百万円未満、小数点第1位未満は切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績

（％表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期中間期	106,403	19.4	29,258	5.8	19,721	2.5
2026年3月期中間期	89,101	15.7	27,631	45.1	19,227	48.8

（注）包括利益 2027年3月期中間期 14,830百万円（△49.5％） 2026年3月期中間期 29,378百万円（515.3％）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	71.87	66.86
2026年3月期中間期	78.20	56.62

（注）当社は、2026年6月30日を基準日、7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき8株の割合で株式分割を実施いたしました。1株当たり中間純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期中間期	7,659,265	396,571	5.1
2026年3月期	7,317,357	423,440	5.7

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 396,492百万円 2026年3月期 423,369百万円

（注）自己資本とは、期末純資産の部合計から期末新株予約権及び期末非支配株主持分を控除した金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示（2006年金融庁告示第20号）に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	85.00	—	85.00	170.00
（株式分割後で換算した 配当金）	(—)	(10.62)	(—)	(10.62)	(21.25)
2027年3月期	—	15.00			
2027年3月期（予想）			—	15.00	30.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、第1回第一種優先株式の全部について2026年5月19日付及び2026年5月27日付にて普通株式を対価とする取得請求権が行使されたことに伴い、普通株式が5,498,532株増加いたしました。また、2026年6月30日を基準日、7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき8株の割合で株式分割を実施いたしました。

3. 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	58,600	△3.1	40,000	△5.5	143.11

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 予想1株当たり当期純利益については、「2. 配当の状況」に注記した第1回第一種優先株式の普通株式への転換及び株式分割の影響を考慮しております。

なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、通期で1,144円88銭となります。

※ 注記事項

（1）当中間期における連結範囲の重要な変更：無

新規 一社 （社名）一、除外 一社 （社名）一

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

（注）詳細は、添付資料9ページ「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 （4）中間連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更に関する注記）」をご覧ください。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2027年3月期中間期	289,189,176株	2026年3月期	245,200,920株
-------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2027年3月期中間期	2,178,004株	2026年3月期	2,934,000株
-------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（中間期）

2027年3月期中間期	274,404,166株	2026年3月期中間期	241,917,104株
-------------	--------------	-------------	--------------

（注）1. 当社は、株式交付信託を導入しており、当該信託が所有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

2. 当社は、2026年6月30日を基準日、7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき8株の割合で株式分割を実施いたしました。期末発行済株式数（自己株式を含む）、期末自己株式数及び期中平均株式数（中間期）につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたものと仮定して算出しております。

（個別業績の概要）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）個別経営成績

（％表示は、対前年中間期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期中間期	53,311	—	51,583	—	51,379	—	51,328	—
2026年3月期中間期	4,653	△45.7	3,338	△54.5	3,184	△56.1	3,098	△56.8

	1株当たり中間純利益
	円 銭
2027年3月期中間期	187.06
2026年3月期中間期	11.52

（注）当社は、2026年6月30日を基準日、7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき8株の割合で株式分割を実施いたしました。1株当たり中間純利益につきましては、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期中間期	243,938	213,498	87.5
2026年3月期	235,445	204,536	86.8

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 213,490百万円 2026年3月期 204,526百万円

（注）自己資本とは、期末純資産の部合計から期末新株予約権を控除した金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示（2006年金融庁告示第20号）に定める自己資本比率ではありません。

〈個別業績の前期実績値との差異理由〉

当社は当社の連結子会社である株式会社きらぼし銀行より配当金を受領したこと等により、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 当社は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第18条第2項に規定する事業を行う会社）に該当するため、中間会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。

(第１回第一種優先株式)

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
2026年３月期	円 —	円 193.00	円 —	円 193.00	円 386.00
2027年３月期	—	—			
2027年３月期（予想）			—	—	—

(注) １. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

２. １株当たりの払込金額 20,000円

３. １株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

2026年３月期

① 算式

配当金＝１株当たりの払込金額×配当年率

② 配当年率（※）

配当年率＝日本円ＴＩＢＯＲ＋1.1%

③ 日本円ＴＩＢＯＲ

2025年４月１日における日本円ＴＩＢＯＲ（12ヶ月物）＝0.82818%

④ 発行済株式数

750,000株

４. 2026年５月27日付、第１回第一種優先株式の全てを消却しております。

※ 配当年率は、%未満小数第３位まで算出し、その小数第３位を四捨五入

(第二種優先株式)

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
2026年３月期	円 —	円 82.818	円 —	円 82.818	円 165.636
2027年３月期	—	—			
2027年３月期（予想）			—	—	—

(注) １. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

２. １株当たりの払込金額 20,000円

３. １株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

2026年３月期

① 算式

配当金＝１株当たりの払込金額×配当年率

② 配当年率

配当年率＝日本円ＴＩＢＯＲ＋0.0%

③ 日本円ＴＩＢＯＲ

2025年４月１日における日本円ＴＩＢＯＲ（12ヶ月物）＝0.82818%

④ 発行済株式数

2,000,000株

４. 2026年５月25日付、第二種優先株式の全てを消却しております。

【添付資料の目次】

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表	3～4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5～6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7～8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	
(会計方針の変更に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(当中間期における連結範囲の重要な変更)	9
(重要な後発事象の注記)	9
(参考) 信託財産残高表	10

3. (参考) 株式会社きらぼし銀行の個別業績

(1) 個別業績の概要	11
(2) 中間貸借対照表	12～13
(3) 中間損益計算書	14

4. (参考) 株式会社UI銀行の個別業績

(1) 個別業績の概要	15
(2) 中間貸借対照表	16
(3) 中間損益計算書	17

※ 2027年3月期 第2四半期(中間期)決算説明資料

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の経営成績は、連結業績の大宗を占めるきらぼし銀行の経常利益が266億円（前年同期比＋7億円）、中間純利益は181億円（同比＋1億円）となりましたが、内部取引の消去など連結決算上の調整を行ったことにより、経常利益が292億円（前年同期比＋16億円）、親会社株主に帰属する中間純利益は197億円（同比＋4億円）となりました。

なお、きらぼし銀行の経営成績における主な増減要因（前年同期比）は、以下のとおりです。

- | | |
|--------------|---|
| ① 貸出金利息※1 | メイン化取引の推進、お客さまとのリレーション強化の取組みにより、貸出金が増加、また、政策金利上昇の影響等により貸出金利回りも上昇し、前年同期比＋68億円。 |
| ② 有価証券利息配当金 | 円債の積み増しにより利息が増加した一方、ファンド収益が減少したことにより同比△6億円 |
| ③ その他資金利益 | 金利上昇に伴う預金等利息の増加等により同比△45億円。 |
| ④ 非金利収益※2 | 円債のヘッジコストが減少したこと等により同比＋37億円。 |
| ⑤ 経費 | 事務委託費等物件費の増加等により同比△6億円。 |
| ⑥ 与信関係費用 | 一部大口先の信用悪化等による貸倒引当金の計上により同比△8億円。 |
| ⑦ 債券・株式等関係損益 | 純投資株式の売却益が増加した一方、債券の売却損が増加したことにより同比△33億円。 |

※1 貸出金利息には実質無利子・無担保融資等自治体から事後的に補給される利子補給金が含まれております。

※2 非金利収益は、コア業務粗利益を構成する計数のうち、資金利益を除いたものです。

（非金利収益＝信託報酬＋役務取引等利益＋その他業務利益（国債等債券損益を除く））

※3. 上表の前年同期比の符号は、利益の増加は「＋」、利益の減少は「△」で表示しております。

（2）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末比3,419億円増加し7兆6,592億円となり、純資産は前連結会計年度末比268億円減少し3,965億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、預金は前連結会計年度末比1,692億円増加し6兆3,546億円、貸出金は前連結会計年度末比2,125億円増加し5兆4,900億円、有価証券は前連結会計年度末比2,473億円増加し1兆1,254億円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月8日に公表いたしました2027年3月期の業績予想につきましては変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
現金預け金	826,022	713,115
コールローン及び買入手形	8,709	10,412
買入金銭債権	67,755	64,437
商品有価証券	1,396	1,310
金銭の信託	6,434	7,164
有価証券	878,090	1,125,410
貸出金	5,277,513	5,490,039
外国為替	5,683	7,640
リース債権及びリース投資資産	35,126	36,109
その他資産	100,433	96,626
有形固定資産	58,976	58,091
無形固定資産	14,999	14,309
退職給付に係る資産	50,529	51,871
繰延税金資産	1,833	1,859
支払承諾見返	7,581	5,604
貸倒引当金	△23,728	△24,735
資産の部合計	7,317,357	7,659,265
負債の部		
預金	6,185,446	6,354,646
譲渡性預金	403,200	385,200
コールマネー及び売渡手形	26,879	2,872
債券貸借取引受入担保金	108,051	340,875
借入金	61,646	58,662
外国為替	816	1,815
社債	2,940	2,310
その他負債	92,175	106,234
賞与引当金	1,957	2,022
役員賞与引当金	234	—
株式報酬引当金	485	164
退職給付に係る負債	89	93
役員退職慰労引当金	111	99
ポイント引当金	95	125
睡眠預金払戻損失引当金	57	44
偶発損失引当金	855	852
特別法上の引当金	0	0
繰延税金負債	1,294	1,069
支払承諾	7,581	5,604
負債の部合計	6,893,917	7,262,693

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
純資産の部		
資本金	27,500	27,500
資本剰余金	151,099	111,345
利益剰余金	235,927	252,747
自己株式	△1,181	△891
株主資本合計	413,344	390,701
その他有価証券評価差額金	△17,624	△26,013
繰延ヘッジ損益	9,974	15,060
土地再評価差額金	△242	△242
為替換算調整勘定	57	58
退職給付に係る調整累計額	17,860	16,927
その他の包括利益累計額合計	10,025	5,790
新株予約権	9	7
非支配株主持分	60	71
純資産の部合計	423,440	396,571
負債及び純資産の部合計	7,317,357	7,659,265

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
経常収益	89,101	106,403
資金運用収益	57,777	67,249
(うち貸出金利息)	42,181	50,953
(うち有価証券利息配当金)	12,946	12,861
信託報酬	176	147
役務取引等収益	13,847	15,966
その他業務収益	1,463	4,034
その他経常収益	15,836	19,004
経常費用	61,469	77,144
資金調達費用	12,495	18,836
(うち預金利息)	10,255	14,222
役務取引等費用	2,192	2,504
その他業務費用	963	6,703
営業経費	33,987	34,824
その他経常費用	11,830	14,275
経常利益	27,631	29,258
特別利益	247	—
固定資産処分益	247	—
特別損失	40	16
固定資産処分損	40	16
税金等調整前中間純利益	27,838	29,242
法人税、住民税及び事業税	7,867	8,242
法人税等調整額	743	1,269
法人税等合計	8,611	9,512
中間純利益	19,227	19,729
非支配株主に帰属する中間純利益	0	7
親会社株主に帰属する中間純利益	19,227	19,721

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益	19,227	19,729
その他の包括利益	10,150	△4,899
その他有価証券評価差額金	8,249	△9,070
繰延ヘッジ損益	2,474	5,085
為替換算調整勘定	0	1
退職給付に係る調整額	△581	△932
持分法適用会社に対する持分相当額	7	17
中間包括利益	29,378	14,830
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	29,378	14,822
非支配株主に係る中間包括利益	0	7

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	27,500	151,024	199,225	△1,309	376,440
当中間期変動額					
剰余金の配当			△2,753		△2,753
親会社株主に帰属する 中間純利益			19,227		19,227
自己株式の取得				△29	△29
自己株式の処分		72		221	293
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	72	16,473	191	16,737
当中間期末残高	27,500	151,096	215,699	△1,117	393,178

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	△18,299	2,498	△242	36	10,845	△5,161	9	28	371,316
当中間期変動額									
剰余金の配当									△2,753
親会社株主に帰属する 中間純利益									19,227
自己株式の取得									△29
自己株式の処分									293
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)	8,257	2,474	-	0	△581	10,150	-	0	10,151
当中間期変動額合計	8,257	2,474	-	0	△581	10,150	-	0	26,889
当中間期末残高	△10,042	4,973	△242	37	10,263	4,989	9	28	398,205

当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	27,500	151,099	235,927	△1,181	413,344
会計方針の変更による累積的影響額					
会計方針の変更を反映した当期首残高	27,500	151,099	235,927	△1,181	413,344
当中間期変動額					
剰余金の配当			△2,901		△2,901
親会社株主に帰属する中間純利益			19,721		19,721
自己株式の取得				△40,023	△40,023
自己株式の処分		246		313	559
自己株式の消却		△40,000		40,000	-
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	-	△39,753	16,820	289	△22,643
当中間期末残高	27,500	111,345	252,747	△891	390,701

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他の有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△17,624	9,974	△242	57	17,860	10,025	9	60	423,440
会計方針の変更による累積的影響額	664					664			664
会計方針の変更を反映した当期首残高	△16,959	9,974	△242	57	17,860	10,689	9	60	424,104
当中間期変動額									
剰余金の配当									△2,901
親会社株主に帰属する中間純利益									19,721
自己株式の取得									△40,023
自己株式の処分									559
自己株式の消却									-
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△9,053	5,085	-	1	△932	△4,899	△1	10	△4,890
当中間期変動額合計	△9,053	5,085	-	1	△932	△4,899	△1	10	△27,533
当中間期末残高	△26,013	15,060	△242	58	16,927	5,790	7	71	396,571

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

「金融商品会計に関する実務指針」(移管指針第9号 2025年3月11日。以下「改正金融商品実務指針」といいます。)を当中間連結会計期間の期首から適用しております。これにより、改正金融商品実務指針の第132-2項を適用し、同項に規定する要件を満たす組合等の構成資産に含まれる市場価格のない株式(当社の子会社株式及び関連会社株式を除く)について時価をもって評価し、組合等への出資の会計処理の基礎としております。

また、改正金融商品実務指針の適用については、第205-2項に定める経過的な取扱いに従っており、適用初年度の期首時点での評価差額の持分相当額を当中間連結会計期間の期首のその他有価証券評価差額金に加減しております。

なお、当該変更が中間連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得及び消却)

当社は、2026年5月8日開催の取締役会決議に基づき、2026年5月25日付で自己株式2,000,000株を取得し、同日付で、自己株式2,000,000株の消却を実施したことにより、資本剰余金が40,000百万円減少いたしました。

この結果、当中間連結会計期間末において資本剰余金が111,345百万円、自己株式が891百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当中間期における連結範囲の重要な変更)

該当事項はありません。

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。

(参考)

信託財産残高表
(2026年9月30日現在)

(単位：百万円)

資産	金額	負債	金額
貸出金	7,314	特定金銭信託	7,485
証書貸付	7,314	金銭債権の信託	38,089
金銭債権	37,824	包括信託	137,234
その他の金銭債権	37,824		
有形固定資産	132,660		
動産	669		
不動産	131,990		
無形固定資産	509		
不動産の賃借権	509		
その他債権	0		
その他債権	0		
現金預け金	4,500		
預け金	4,500		
合計	182,809	合計	182,809

3. (参考)株式会社きらぼし銀行の個別業績

(1) 個別業績の概要

2026年10月30日

会社名 株式会社きらぼし銀行

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 渡邊 壽信 URL <https://www.kiraboshibank.co.jp>

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 経営企画部長 (氏名) 川角 明大 TEL 03-6447-5799

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年同中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	82,503	18.1	26,601	3.0	18,169	0.6
2026年3月期中間期	69,826	12.2	25,821	36.9	18,053	36.8

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	6,953,403	360,919	5.1
2026年3月期	6,621,558	396,228	5.9

(参考) 自己資本 2027年3月期中間期 360,919百万円 2026年3月期 396,228百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計の金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示(2006年金融庁告示第19号)に定める自己資本比率ではありません。

(2) 中間貸借対照表

株式会社きらぼし銀行
(単位: 百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
現金預け金	561,800	602,376
コールローン	8,709	10,412
買入金銭債権	50,829	45,027
商品有価証券	1,396	1,310
金銭の信託	6,434	7,164
有価証券	818,154	1,042,229
貸出金	5,014,524	5,089,294
外国為替	5,683	7,640
その他資産	65,003	60,708
その他の資産	65,003	60,708
有形固定資産	63,694	62,789
無形固定資産	6,813	6,019
前払年金費用	24,191	26,958
繰延税金資産	6,054	5,922
支払承諾見返	7,591	5,614
貸倒引当金	△19,325	△20,065
資産の部合計	6,621,558	6,953,403
負債の部		
預金	5,406,026	5,477,770
譲渡性預金	403,200	385,200
コールマネー	26,879	2,872
債券貸借取引受入担保金	108,051	340,875
借入金	201,064	294,058
外国為替	816	1,815
その他負債	67,729	80,496
未払法人税等	11,217	7,686
リース債務	2,169	2,083
資産除去債務	1,254	1,265
その他の負債	53,088	69,461
賞与引当金	1,520	1,562
役員賞与引当金	75	—
株式報酬引当金	273	131
ポイント引当金	2	2
睡眠預金払戻損失引当金	57	44
偶発損失引当金	855	852
再評価に係る繰延税金負債	1,186	1,186
支払承諾	7,591	5,614
負債の部合計	6,225,329	6,592,484

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
純資産の部		
資本金	43,734	43,734
資本剰余金	166,173	166,173
資本準備金	32,922	32,922
その他資本剰余金	133,250	133,250
利益剰余金	195,124	162,334
利益準備金	11,259	11,259
その他利益剰余金	183,864	151,075
別途積立金	18,100	18,100
繰越利益剰余金	165,764	132,975
株主資本合計	405,032	372,243
その他有価証券評価差額金	△16,302	△23,908
繰延ヘッジ損益	9,974	15,060
土地再評価差額金	△2,475	△2,475
評価・換算差額等合計	△8,803	△11,323
純資産の部合計	396,228	360,919
負債及び純資産の部合計	6,621,558	6,953,403

(3) 中間損益計算書

株式会社きらぼし銀行
(単位: 百万円)

	前中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
経常収益	69,826	82,503
資金運用収益	56,873	63,598
(うち貸出金利息)	41,635	48,484
(うち有価証券利息配当金)	12,906	12,218
信託報酬	176	147
役務取引等収益	7,856	8,357
その他業務収益	383	3,777
その他経常収益	4,537	6,622
経常費用	44,004	55,901
資金調達費用	11,414	16,487
(うち預金利息)	7,139	10,526
役務取引等費用	2,040	1,895
その他業務費用	861	6,029
営業経費	27,490	27,570
その他経常費用	2,197	3,918
経常利益	25,821	26,601
特別利益	139	—
固定資産処分益	139	—
特別損失	37	16
固定資産処分損	37	16
税引前中間純利益	25,923	26,584
法人税、住民税及び事業税	7,088	7,136
法人税等調整額	781	1,278
法人税等合計	7,870	8,415
中間純利益	18,053	18,169

4. (参考)株式会社UI銀行の個別業績

(1) 個別業績の概要

2026年10月30日

会社名 株式会社UI銀行

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 安田 信幸 URL <https://www.uibank.co.jp>

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長

(氏名) 村上 肇 TEL 03-6271-5979

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年同中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	8,401	36.5	297	626.0	238	528.3
2026年3月期中間期	6,151	294.2	41	—	37	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	940,698	26,243	2.7
2026年3月期	829,502	18,927	2.2

(参考) 自己資本 2027年3月期中間期 26,243百万円 2026年3月期 18,927百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計の金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示(2006年金融庁告示第19号)に定める自己資本比率ではありません。

(2) 中間貸借対照表

株式会社U I 銀行

(単位: 百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
現金預け金	270,506	123,149
有価証券	78,368	103,101
貸出金	468,640	701,691
その他資産	8,069	8,576
その他の資産	8,069	8,576
有形固定資産	27	29
無形固定資産	3,945	4,237
貸倒引当金	△54	△88
資産の部合計	829,502	940,698
負債の部		
預金	805,988	909,550
その他負債	4,577	4,903
未払法人税等	109	120
その他の負債	4,468	4,782
役員賞与引当金	5	—
株式報酬引当金	3	—
負債の部合計	810,575	914,454
純資産の部		
資本金	13,625	17,625
資本剰余金	13,175	17,175
資本準備金	13,175	17,175
利益剰余金	△6,426	△6,187
その他利益剰余金	△6,426	△6,187
繰越利益剰余金	△6,426	△6,187
株主資本合計	20,373	28,612
その他有価証券評価差額金	△1,446	△2,368
評価・換算差額等合計	△1,446	△2,368
純資産の部合計	18,927	26,243
負債及び純資産の部合計	829,502	940,698

(3) 中間損益計算書

株式会社U I 銀行
(単位: 百万円)

	前中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
経常収益	6,151	8,401
資金運用収益	3,560	5,566
(うち貸出金利息)	2,979	3,768
(うち有価証券利息配当金)	223	1,245
役務取引等収益	1,779	2,834
その他業務収益	786	—
その他経常収益	24	0
経常費用	6,110	8,103
資金調達費用	3,175	3,738
(うち預金利息)	3,175	3,737
役務取引等費用	412	926
その他業務費用	58	598
営業経費	2,411	2,706
その他経常費用	51	134
経常利益	41	297
税引前中間純利益	41	297
法人税、住民税及び事業税	3	59
法人税等合計	3	59
中間純利益	37	238



東京きらぼしフィナンシャルグループ
2027年3月期第2四半期（中間期）
決算説明資料



東京きらぼしフィナンシャルグループ

【目次】

I 2027年3月期第2四半期(中間期)決算の概況

1. 損益状況	・・・・・・・・	1～3
2. 業務純益	・・・・・・・・	4
3. 利鞘	・・・・・・・・	4
4. ROE	・・・・・・・・	5
5. OHR	・・・・・・・・	5
6. 有価証券関係損益	・・・・・・・・	6
7. 自己資本比率(国内基準)	・・・・・・・・	7～8

II 貸出金等の状況

1. リスク管理債権及び金融再生法開示債権	・・・・・・・・	9～10
2. 金融再生法開示債権の保全状況	・・・・・・・・	11
3. 貸倒引当金の状況	・・・・・・・・	12
4. 開示債権の状況	・・・・・・・・	13～14
5. 業種別貸出金等	・・・・・・・・	15～16
6. 貸出金・預金残高等の状況	・・・・・・・・	17～22

III 有価証券の評価損益

1. 評価基準	・・・・・・・・	23
2. 評価損益	・・・・・・・・	23

I. 2027年3月期第2四半期(中間期)決算の概況

1. 損益状況

(1) 東京きらぼしフィナンシャルグループ

【連結】

2027年3月期第2四半期の経常収益は、前年同期比17,302百万円増加の106,403百万円、経常利益は前年同期比1,626百万円増加の29,258百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比494百万円増加の19,721百万円となりました。

(単位：百万円)

		2026年 9月期	2025年 9月期比	2025年 9月期
連結経常収益	1	106,403	17,302	89,101
連結粗利益	2	59,353	1,739	57,614
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	(64,662)	(7,984)	(56,678)
資金利益	4	48,413	3,130	45,282
信託報酬	5	147	△28	176
役務取引等利益	6	13,461	1,806	11,655
その他業務利益	7	△2,668	△3,169	500
経費(除く臨時処理分)	8	36,292	1,420	34,872
与信関係費用	9	2,397	763	1,633
貸出金償却	10	6	3	3
個別貸倒引当金繰入額	11	1,874	396	1,478
その他与信関係費用	12	516	364	152
株式等関係損益	13	6,056	2,082	3,974
持分法による投資損益	14	3	0	3
その他	15	2,534	△10	2,545
経常利益	16	29,258	1,626	27,631
特別損益	17	△16	△223	207
税金等調整前中間純利益	18	29,242	1,403	27,838
法人税等合計	19	9,512	901	8,611
法人税、住民税及び事業税	20	8,242	374	7,867
法人税等調整額	21	1,269	526	743
中間純利益	22	19,729	501	19,227
非支配株主に帰属する中間純利益	23	7	7	0
親会社株主に帰属する中間純利益	24	19,721	494	19,227

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	25	20	2	18
持分法適用会社数	26	3	—	3

(2) きらぼし銀行

2027年3月期第2四半期の単体業績は、金利上昇に伴う預金利息や債券売却損等が増加するも、メイン化取引の推進、お客さまとのリレーション強化の取組み等による貸出金利息や株式等売却益が増加したこと等により、経常利益が前年同期比779百万円増加の26,601百万円、中間純利益は前年同期比116百万円増加の18,169百万円となりました。

【単体】

(単位：百万円)

		2026年 9月期	2025年 9月期比	2025年 9月期
経常収益	1	82,503	12,676	69,826
業務粗利益	2	51,484	504	50,980
(除く国債等債券損益(5勘定戻))【コア業務粗利益】	3	(56,194)	(5,424)	(50,770)
国内業務粗利益	4	49,278	1,517	47,761
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	5	(53,688)	(6,010)	(47,678)
資金利益	6	43,655	1,986	41,668
信託報酬	7	147	△28	176
役務取引等利益	8	6,343	667	5,676
その他業務利益	9	△867	△1,107	240
国際業務粗利益	10	2,205	△1,013	3,219
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	11	(2,505)	(△586)	(3,092)
資金利益	12	3,472	△327	3,799
役務取引等利益	13	118	△20	139
その他業務利益	14	△1,384	△666	△718
経費(除く臨時処理分)	15	29,033	626	28,406
人件費	16	11,099	△132	11,231
物件費	17	15,336	979	14,356
税金	18	2,597	△220	2,817
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)【実質業務純益】	19	22,451	△122	22,574
(除く国債等債券損益(5勘定戻))【コア業務純益】	20	(27,161)	(4,798)	(22,363)
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	21	(27,976)	(5,636)	(22,339)
一般貸倒引当金繰入額①	22	302	487	△184
業務純益	23	22,149	△609	22,758
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	24	(△4,710)	(△4,920)	(210)
臨時損益	25	4,452	1,389	3,062
不良債権処理額②	26	1,776	339	1,437
貸出金償却	27	—	—	—
個別貸倒引当金繰入額	28	1,570	417	1,152
債権売却損(△:益)	29	—	—	—
偶発損失引当金繰入額	30	△2	△74	71
信用保証協会責任共有制度負担金	31	190	△8	199
その他不良債権処理額	32	17	4	12
貸倒引当金戻入益③	33	—	—	—
償却債権取立益	34	7	6	1
株式等関係損益	35	5,657	1,532	4,124
株式等売却益	36	6,256	1,916	4,339
株式等売却損	37	599	384	215
株式等償却	38	—	—	—
その他臨時損益	39	564	189	374
経常利益	40	26,601	779	25,821
特別損益	41	△16	△118	101
税引前中間純利益	42	26,584	661	25,923

(単位：百万円)

		2026年 9月期	2025年 9月期比	2025年 9月期
法人税等合計	43	8,415	545	7,870
法人税、住民税及び事業税	44	7,136	48	7,088
法人税等調整額	45	1,278	497	781
中間純利益	46	18,169	116	18,053
与信関係費用	①+②-③	47	2,079	827
				1,252

【連結】

(単位：百万円)

		2026年 9月期	2025年 9月期比	2025年 9月期
経常収益	48	86,336	12,935	73,400
経常利益	49	27,145	556	26,588
親会社株主に帰属する中間純利益	50	18,318	△209	18,527

2. 業務純益

きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月期	2025年 9月期比	2025年 9月期
業務純益（一般貸倒引当金繰入前）	22,451	△122	22,574
職員一人当たり（千円）	10,716	343	10,373
業務純益	22,149	△609	22,758
職員一人当たり（千円）	10,572	114	10,458
コア業務純益	27,161	4,798	22,363
職員一人当たり（千円）	12,965	2,688	10,276

(注) 職員には、執行役員を含み、臨時雇用、嘱託及び出向者を除いた期中の平均人数を採用しております。

3. 利鞘

きらぼし銀行【単体】

<全体>

(単位：%)

	2026年 9月期	2025年 9月期比	2025年 9月期
資金運用利回 (A)	1.91	0.20	1.71
貸出金利回 (a)	1.92	0.24	1.68
有価証券利回	2.43	△0.52	2.95
資金調達原価 (B)	1.42	0.18	1.23
預金等利回 (b)	0.43	0.17	0.26
外部負債利回	1.28	0.13	1.14
預貸金利回り差 (a)－(b)	1.48	0.07	1.41
総資金利鞘 (A)－(B)	0.49	0.02	0.47

(注) 貸出金利回りの算出基礎となる貸出金利息には、利子補給金が含まれております。

<国内業務部門>

(単位：%)

	2026年 9月期	2025年 9月期比	2025年 9月期
資金運用利回 (A)	1.80	0.22	1.58
貸出金利回 (a)	1.88	0.27	1.60
有価証券利回	2.29	△0.71	3.01
資金調達原価 (B)	1.38	0.18	1.19
預金等利回 (b)	0.43	0.17	0.25
外部負債利回	1.09	0.15	0.93
預貸金利回り差 (a)－(b)	1.44	0.10	1.34
総資金利鞘 (A)－(B)	0.41	0.03	0.38

(注) 貸出金利回りの算出基礎となる貸出金利息には、利子補給金が含まれております。

4. ROE

東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

(単位：％)

	2026年 9月期	2025年 9月期比	2025年 9月期
親会社株主に帰属する中間純利益ベース	9.58	△0.38	9.96

$$(注) \quad ROE【連結】 = \frac{\text{親会社株主に帰属する中間純利益等}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2} \times 100$$

きらぼし銀行【単体】

(単位：％)

	2026年 9月期	2025年 9月期比	2025年 9月期
業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	11.81	△0.48	12.30
業務純益ベース	11.65	△0.74	12.40
コア業務純益ベース	14.29	2.11	12.18
中間純利益ベース	9.56	△0.27	9.83

$$(注) \quad ROE【単体】 = \frac{\text{中間純利益等}}{(\text{期首純資産} + \text{期末純資産}) \div 2} \times 100$$

きらぼし銀行【連結】

(単位：％)

	2026年 9月期	2025年 9月期比	2025年 9月期
業務純益ベース（一般貸倒引当金繰入前）	10.78	△0.64	11.42
業務純益ベース	10.63	△0.89	11.52
コア業務純益ベース	13.10	1.79	11.31
親会社株主に帰属する中間純利益ベース	9.05	△0.58	9.64

$$(注) \quad ROE【連結】 = \frac{\text{親会社株主に帰属する中間純利益等}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2} \times 100$$

5. OHR

きらぼし銀行【単体】

(単位：％)

	2026年 9月期	2025年 9月期比	2025年 9月期
コア業務粗利益ベース	51.66	△4.28	55.95
業務粗利益ベース	56.39	0.67	55.72

$$(注) \quad OHR = \frac{\text{経費}}{\text{業務粗利益}} \times 100$$

6. 有価証券関係損益
きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月期	2025年 9月期比	2025年 9月期
国債等債券損益	△4,710	△4,920	210
国債等債券売却益	298	△54	353
国債等債券償還益	—	—	—
国債等債券売却損	5,009	4,865	143
国債等債券償還損	—	—	—
国債等債券償却	—	—	—
株式等損益	5,657	1,532	4,124
株式等売却益	6,256	1,916	4,339
株式等売却損	599	384	215
株式等償却	—	—	—

7. 自己資本比率(国内基準)

(1) 東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

(単位: 百万円、%)

		2026年 9月末	2026年 3月末比	2026年 3月末
(1) 自己資本比率	(4) ÷ (5)	8.48	△1.06	9.54
(2) コア資本に係る基礎項目		407,688	△24,686	432,374
(3) コア資本に係る調整項目		46,468	△239	46,707
(4) 自己資本	(2) - (3)	361,220	△24,446	385,666
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		386,381	△24,062	410,443
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		4,313	309	4,004
(5) リスク・アセット		4,257,972	219,434	4,038,537
(6) 総所要自己資本額	(5) × 4%	170,318	8,777	161,541

(2) きらぼし銀行【単体】

(単位: 百万円、%)

		2026年 9月末	2026年 3月末比	2026年 3月末
(1) 自己資本比率	(4) ÷ (5)	8.96	△0.13	9.10
(2) コア資本に係る基礎項目		371,919	6,064	365,854
(3) コア資本に係る調整項目		22,583	1,071	21,511
(4) 自己資本	(2) - (3)	349,335	4,992	344,342
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		367,836	5,762	362,073
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		4,082	301	3,781
(5) リスク・アセット		3,894,693	113,398	3,781,294
(6) 総所要自己資本額	(5) × 4%	155,787	4,535	151,251

(3) きらぼし銀行【連結】

(単位: 百万円、%)

		2026年 9月末	2026年 3月末比	2026年 3月末
(1) 自己資本比率	(4) ÷ (5)	9.05	△0.13	9.18
(2) コア資本に係る基礎項目		396,126	5,241	390,884
(3) コア資本に係る調整項目		41,292	△270	41,562
(4) 自己資本	(2) - (3)	354,833	5,511	349,322
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		374,836	5,911	368,925
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		4,171	305	3,866
(5) リスク・アセット		3,919,127	117,515	3,801,612
(6) 総所要自己資本額	(5) × 4%	156,765	4,700	152,064

(4) UI 銀行【単体】

(単位：百万円、%)

		2026年 9月末	2026年 3月末比	2026年 3月末
(1) 自己資本比率	(4) ÷ (5)	6.61	0.02	6.59
(2) コア資本に係る基礎項目		28,700	8,272	20,428
(3) コア資本に係る調整項目		2,901	164	2,737
(4) 自己資本	(2) - (3)	25,798	8,107	17,691
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額		28,612	8,238	20,373
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		88	33	54
(5) リスク・アセット		390,121	121,740	268,381
(6) 総所要自己資本額	(5) × 4 %	15,604	4,869	10,735

(注) 「自己資本比率」は、2006年金融庁告示第19号及び第20号に基づき算出しております。

また、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては標準的計測手法を採用しております。

Ⅱ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権及び金融再生法開示債権

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	13,311	1,270	△1,160	12,041	14,472
危険債権	67,429	△1,758	△50	69,188	67,479
要管理債権	5,575	137	673	5,438	4,901
三月以上延滞債権額	—	△53	△143	53	143
貸出条件緩和債権額	5,575	191	817	5,384	4,758
小計	86,317	△350	△537	86,667	86,854
正常債権	5,026,728	71,934	141,995	4,954,794	4,884,733
総与信残高	5,113,045	71,583	141,457	5,041,462	4,971,587

(2) U I 銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	42	9	8	32	33
危険債権	155	66	155	89	—
要管理債権	—	—	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—	—	—
小計	197	75	164	121	33
正常債権	408,826	140,134	249,733	268,691	159,093
総与信残高	409,024	140,210	249,897	268,813	159,126

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

(総与信残高比)

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：%)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.26	0.02	△0.03	0.23	0.29
危険債権	1.31	△0.05	△0.03	1.37	1.35
要管理債権	0.10	0.00	0.01	0.10	0.09
三月以上延滞債権額	—	△0.00	△0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権額	0.10	0.00	0.01	0.10	0.09
総与信残高に占める割合	1.68	△0.03	△0.05	1.71	1.74

(2) U I 銀行【単体】

(単位：%)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.01	△0.00	△0.01	0.01	0.02
危険債権	0.03	0.00	0.03	0.03	—
要管理債権	—	—	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—	—	—
総与信残高に占める割合	0.04	0.00	0.02	0.04	0.02

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

【部分直接償却を実施した場合】

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,393	△450	△1,568	4,844	5,962
危険債権	67,429	△1,758	△50	69,188	67,479
要管理債権	5,575	137	673	5,438	4,901
三月以上延滞債権額	—	△53	△143	53	143
貸出条件緩和債権額	5,575	191	817	5,384	4,758
小計	77,399	△2,071	△944	79,471	78,344
正常債権	5,026,728	71,934	141,995	4,954,794	4,884,733
総与信残高	5,104,128	69,862	141,050	5,034,265	4,963,077

(2) U I 銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	42	9	8	32	33
危険債権	155	66	155	89	—
要管理債権	—	—	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—	—	—
小計	197	75	164	121	33
正常債権	408,826	140,134	249,733	268,691	159,093
総与信残高	409,024	140,210	249,897	268,813	159,126

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

(総与信残高比)

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：%)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.08	△0.01	△0.03	0.09	0.12
危険債権	1.32	△0.05	△0.03	1.37	1.35
要管理債権	0.10	0.00	0.01	0.10	0.09
三月以上延滞債権額	—	△0.00	△0.00	0.00	0.00
貸出条件緩和債権額	0.10	0.00	0.01	0.10	0.09
総与信残高に占める割合	1.51	△0.06	△0.06	1.57	1.57

(2) U I 銀行【単体】

(単位：%)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.01	△0.00	△0.01	0.01	0.02
危険債権	0.03	0.00	0.03	0.03	—
要管理債権	—	—	—	—	—
三月以上延滞債権額	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権額	—	—	—	—	—
総与信残高に占める割合	0.04	0.00	0.02	0.04	0.02

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

2. 金融再生法開示債権の保全状況

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
保全額 (A)	68,870	△420	122	69,290	68,748
貸倒引当金	16,748	508	1,674	16,239	15,073
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,022	1,771	367	7,250	8,654
危険債権	7,020	△1,334	1,248	8,354	5,772
要管理債権	705	71	58	634	646
担保保証等	52,122	△928	△1,552	53,051	53,674
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,289	△501	△1,528	4,790	5,817
危険債権	46,978	△472	△72	47,450	47,050
要管理債権	854	44	48	810	806
要管理債権以下計 (B)	86,317	△350	△537	86,667	86,854
保全率 (A) ÷ (B)	79.78	△0.16	0.63	79.94	79.15

(2) UI銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
保全額 (A)	197	75	164	121	33
貸倒引当金	—	—	—	—	—
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	—	—	—	—	—
危険債権	—	—	—	—	—
要管理債権	—	—	—	—	—
担保保証等	197	75	164	121	33
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	42	9	8	32	33
危険債権	155	66	155	89	—
要管理債権	—	—	—	—	—
要管理債権以下計 (B)	197	75	164	121	33
保全率 (A) ÷ (B)	100.00	—	—	100.00	100.00

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

3. 貸倒引当金の状況

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
貸倒引当金	20,065	739	1,401	19,325	18,663
一般貸倒引当金	3,914	302	△213	3,611	4,128
個別貸倒引当金	16,151	437	1,615	15,713	14,535

(2) U I 銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
貸倒引当金	88	33	△54	54	142
一般貸倒引当金	88	33	△54	54	142
個別貸倒引当金	—	—	—	—	—

4. 開示債権の状況

(1) きらぼし銀行【単体】

【2026年9月期】

(単位: 億円)

自己査定結果 (対象：総与信等)					金融再生法開示債権及びリスク管理債権 (対象：総与信等)					
債務者区分		分類				開示債権 (与信残高)	担保 保証等	引当金	保全率	
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類					
破綻先 65 ＜11＞		63	2	－ (0)	－ (54)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 133 ＜43＞	42	90	100.0% ＜100.0%＞	
実質破綻先 67 ＜32＞		58	9	－ (0)	－ (34)					
破綻懸念先 674		391	148	134 (70)		危険債権 674	469	70	80.0%	
要注意先 5,884	要管理先	12	53		要管理債権 55	三月以上 延滞債権 －	8	7	27.9%	
	65					貸出条件 緩和債権 55				
	要管理先 以外の 要注意先 5,818				要管理債権 〔 以外の要注 意先債権 5,828 正常債権 50,267 合計 51,130 ＜51,041＞	小計 863 ＜773＞	521	167	合計 79.7% ＜77.4%＞	
正常先 44,438		44,438								
合計 51,130 ＜51,041＞		46,569	4,426		134	－				
総与信総額に占める割合		91.0%	8.6%		0.2%	－				

- (注) 1. 自己査定結果は、貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸出金に準ずる仮払金、未収利息および銀行保証付私募債を対象としております。また、銀行保証付私募債は時価で計上しております。
2. 自己査定結果における()内は分類額に対する引当額です。引当額は非分類に計上しております。
3. きらぼし銀行は、部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合の計数を< >内に記載しております。
4. 部分直接償却とは、自己査定により回収不可能額又は無価値と判定した担保・保証付債権について、Ⅳ分類額を貸倒償却として債権額から直接減額することです。

(2) U I 銀行【単体】

【2026年9月期】

(単位：億円)

自己査定結果 (対象：総与信等)					金融再生法開示債権及びリスク管理債権 (対象：総与信等)				
債務者区分		分類				開示債権 (与信残高)	担保 保証等	引当金	保全率
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 — <—>		—	—	— (—)	— (—)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 0 <0>	0	—	100.0% <100.0%>
実質破綻先 0 <0>		0	—	— (—)	— (—)				
破綻懸念先 1		0	0	— (—)		危険債権 1	1	—	100.0%
要注意先 39	要管理先					要管理債権 —	三月以上 延滞債権 — 貸出条件 緩和債権 —	—	—
	—	—	—						
	要管理先 以外の 要注意先 39	5	34			要管理債権 以外の要注 意先債権 39 正常債権 4,088	小計 1 <1>	1	合計 100.0% <100.0%>
	正常先 4,048	4,048							
合計 4,090 <4,090>		4,054	35	—	—	合計 4,090 <4,090>			
総与信総額に占める割合		99.1%	0.8%	—	—				

(注) 1. 自己査定結果は、貸出金、未収利息を対象としております。

2. 自己査定結果における () 内は分類額に対する引当額です。引当額は非分類に計上しております。

3. U I 銀行は、部分直接償却は実施しておりませんが、実施した場合の計数を< >内に記載しております。

4. 部分直接償却とは、自己査定により回収不可能額又は無価値と判定した担保・保証付債権について、Ⅳ分類額を貸倒償却として債権額から直接減額することです。

5. きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

5. 業種別貸出金等

きらぼし銀行【単体】

①業種別貸出金

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
全店分	5,089,294	74,770	146,083	5,014,524	4,943,211
製造業	365,622	972	△9,272	364,650	374,894
農業、林業	1,198	△63	△100	1,261	1,298
漁業	280	—	△8	280	288
鉱業、採石業、砂利採取業	1,271	△66	△79	1,337	1,350
建設業	210,600	△4,183	△325	214,783	210,925
電気・ガス・熱供給・水道業	38,129	△4,546	△3,725	42,675	41,854
情報通信業	125,784	△40	△3,255	125,824	129,039
運輸業、郵便業	65,104	△3,648	126	68,752	64,978
卸売業・小売業	458,693	△17,643	△20,502	476,336	479,195
金融業・保険業	477,808	18,942	△12,303	458,866	490,111
不動産業	1,488,072	53,707	96,887	1,434,365	1,391,185
(うち不動産取引業)	(608,460)	(34,663)	(69,692)	(573,797)	(538,768)
(うち不動産賃貸業等)	(879,612)	(19,044)	(27,195)	(860,568)	(852,417)
物品賃貸業	99,924	7,000	△8,181	92,924	108,105
学術研究、専門・技術サービス業	110,096	△15,235	9,353	125,331	100,743
宿泊業	14,508	742	△155	13,766	14,663
飲食業	58,060	1,271	6,638	56,789	51,422
生活関連サービス業、娯楽業	85,547	△3,546	8,910	89,093	76,637
教育、学習支援業	40,934	2,136	△1,589	38,798	42,523
医療・福祉	243,569	22,577	31,584	220,992	211,985
その他サービス	137,305	△2,718	10,624	140,023	126,681
地方公共団体	398,566	37,535	77,655	361,031	320,911
その他	668,212	△18,423	△36,201	686,635	704,413

(注) 1. 特別国際金融取引勘定を「その他」に含めて記載しています。以下②、③も同様であります。

2. 不動産取引業とは不動産取引の免許を有する業者による不動産業であり、不動産賃貸業等とは主にアパート経営等を営む個人経営者による賃貸業等であります。以下②、③も同様であります。

②業種別貸出金(比率)

(単位: %)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
全店分	100.00%	—	—	100.00%	100.00%
製造業	7.18%	△0.08%	△0.39%	7.27%	7.58%
農業、林業	0.02%	△0.00%	△0.00%	0.02%	0.02%
漁業	0.00%	—	△0.00%	0.00%	0.00%
鉱業、採石業、砂利採取業	0.02%	△0.00%	△0.00%	0.02%	0.02%
建設業	4.13%	△0.14%	△0.12%	4.28%	4.26%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.74%	△0.10%	△0.09%	0.85%	0.84%
情報通信業	2.47%	△0.03%	△0.13%	2.50%	2.61%
運輸業、郵便業	1.27%	△0.09%	△0.03%	1.37%	1.31%
卸売業・小売業	9.01%	△0.48%	△0.68%	9.49%	9.69%
金融業・保険業	9.38%	0.23%	△0.52%	9.15%	9.91%
不動産業	29.23%	0.63%	1.09%	28.60%	28.14%
(うち不動産取引業)	(11.95%)	(0.51%)	(1.05%)	(11.44%)	(10.89%)
(うち不動産賃貸業等)	(17.28%)	(0.12%)	(0.03%)	(17.16%)	(17.24%)
物品賃貸業	1.96%	0.11%	△0.22%	1.85%	2.18%
学術研究、専門・技術サービス業	2.16%	△0.33%	0.12%	2.49%	2.03%
宿泊業	0.28%	0.01%	△0.01%	0.27%	0.29%
飲食業	1.14%	0.00%	0.10%	1.13%	1.04%
生活関連サービス業、娯楽業	1.68%	△0.09%	0.13%	1.77%	1.55%
教育、学習支援業	0.80%	0.03%	△0.05%	0.77%	0.86%
医療・福祉	4.78%	0.37%	0.49%	4.40%	4.28%
その他サービス	2.69%	△0.09%	0.13%	2.79%	2.56%
地方公共団体	7.83%	0.63%	1.33%	7.19%	6.49%
その他	13.12%	△0.56%	△1.12%	13.69%	14.25%

③業種別リスク管理債権

(単位: 百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
全店分	86,317	△350	△537	86,667	86,854
製造業	11,311	△366	△1,988	11,678	13,299
農業、林業	—	—	—	—	—
漁業	280	—	280	280	—
鉱業、採石業、砂利採取業	413	△12	△23	426	437
建設業	7,960	△266	917	8,226	7,042
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—
情報通信業	6,197	154	1,346	6,042	4,850
運輸業、郵便業	2,859	△192	△417	3,051	3,277
卸売業・小売業	28,527	2,148	1,628	26,378	26,898
金融業・保険業	1,424	1,122	1,138	301	285
不動産業	4,883	△962	△103	5,846	4,987
(うち不動産取引業)	(1,536)	(△826)	(539)	(2,363)	(997)
(うち不動産賃貸業等)	(3,346)	(△135)	(△643)	(3,482)	(3,990)
物品賃貸業	36	△34	△253	70	290
学術研究、専門・技術サービス業	3,566	201	391	3,365	3,174
宿泊業	674	△362	△405	1,037	1,080
飲食業	3,971	△616	△485	4,587	4,456
生活関連サービス業、娯楽業	3,562	△416	△461	3,978	4,023
教育、学習支援業	1,009	△139	△1,035	1,148	2,045
医療・福祉	2,851	△304	△105	3,155	2,957
その他サービス	3,023	△113	△683	3,137	3,706
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	3,763	△191	△276	3,954	4,039

6. 貸出金・預金残高等の状況

① 貸出金の状況

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
貸出金(末残)	5,089,294	74,769	146,083	5,014,524	4,943,211
(除く特別国際金融取引勘定) (A)	(5,089,294)	(74,769)	(146,083)	(5,014,524)	(4,943,211)
中小企業等貸出金 (B)	4,003,076	31,136	113,275	3,971,939	3,889,800
うち中小企業貸出	3,391,856	55,632	156,886	3,336,224	3,234,969
うち個人向け貸出	611,219	△24,496	△43,611	635,715	654,831
中小企業等貸出比率 (B)÷(A)	78.65	△0.55	△0.03	79.20	78.68
貸出金(平残)	5,018,189	65,740	75,403	4,952,449	4,942,785

(2) U I 銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
貸出金(末残)	408,691	140,051	249,671	268,640	159,020
(除く特別国際金融取引勘定) (A)	(408,691)	(140,051)	(249,671)	(268,640)	(159,020)
中小企業等貸出金 (B)	408,691	140,051	249,671	268,640	159,020
うち中小企業貸出	—	—	—	—	—
うち個人向け貸出	408,691	140,051	249,671	268,640	159,020
中小企業等貸出比率 (B)÷(A)	100.00	—	—	100.00	100.00
貸出金(平残)	326,983	173,416	218,046	153,566	108,936

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

(3) きらぼし銀行及びU I 銀行の合算

(単位：百万円、%)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
貸出金(末残)	5,497,986	214,821	395,754	5,283,165	5,102,231
(除く特別国際金融取引勘定) (A)	(5,497,986)	(214,821)	(395,754)	(5,283,165)	(5,102,231)
中小企業等貸出金 (B)	4,411,767	171,187	362,946	4,240,580	4,048,821
うち中小企業貸出	3,391,856	55,632	156,886	3,336,224	3,234,969
うち個人向け貸出	1,019,911	115,555	206,059	904,355	813,851
中小企業等貸出比率 (B)÷(A)	80.24	△0.02	0.88	80.26	79.35
貸出金(平残)	5,345,172	239,156	293,450	5,106,015	5,051,722

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

② 消費者ローン残高

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
消費者ローン	611,219	△24,496	△43,611	635,715	654,831
うち住宅ローン	534,317	△23,708	△47,754	558,026	582,072
うちその他ローン	76,901	△787	4,143	77,689	72,758

(2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
消費者ローン	408,691	140,051	249,671	268,640	159,020
うち住宅ローン	271,400	101,589	173,258	169,811	98,141
うちその他ローン	137,291	38,462	76,413	98,829	60,878

(3) きらぼし銀行及びUI銀行の合算

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
消費者ローン	1,019,911	115,555	206,059	904,355	813,851
うち住宅ローン	805,718	77,880	125,503	727,837	680,214
うちその他ローン	214,192	37,674	80,556	176,518	133,636

③ 預金等の状況

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
預金等(未残)	5,862,970	53,744	△62,500	5,809,226	5,925,471
預金	5,477,770	71,744	△285,700	5,406,026	5,763,471
個人預金	2,834,312	△44,656	△61,279	2,878,968	2,895,592
法人預金	2,297,915	△33,224	△167,301	2,331,140	2,465,216
その他預金	345,542	149,625	△57,120	195,917	402,662
譲渡性預金	385,200	△18,000	223,200	403,200	162,000
預金等(平残)	5,804,517	18,547	△10,050	5,785,970	5,814,568
預金	5,445,123	△141,748	△200,383	5,586,871	5,645,507
譲渡性預金	359,394	160,296	190,333	199,098	169,061

(2) U I 銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
預金等(未残)	909,550	103,561	123,508	805,988	786,042
預金	909,550	103,561	123,508	805,988	786,042
個人預金	814,537	49,886	36,455	764,651	778,082
法人預金	95,013	53,675	87,053	41,337	7,959
預金等(平残)	808,993	32,315	68,435	776,678	740,558
預金	808,993	32,315	68,435	776,678	740,558

(3) きらぼし銀行及びU I 銀行の合算

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
預金等(未残)	6,772,521	157,306	61,007	6,615,214	6,711,514
預金	6,387,321	175,306	△162,192	6,212,014	6,549,514
個人預金	3,648,850	5,230	△24,824	3,643,619	3,673,674
法人預金	2,392,928	20,451	△80,248	2,372,477	2,473,176
その他預金	345,542	149,625	△57,120	195,917	402,662
譲渡性預金	385,200	△18,000	223,200	403,200	162,000
預金等(平残)	6,613,511	50,862	58,384	6,562,648	6,555,126
預金	6,254,116	△109,433	△131,948	6,363,550	6,386,065
譲渡性預金	359,394	160,296	190,333	199,098	169,061

④ 地域別預金・貸出金残高
(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
預金	5,477,770	71,744	△285,700	5,406,026	5,763,471
東京都	4,207,817	46,686	△310,950	4,161,131	4,518,768
神奈川県	1,174,502	16,041	26,758	1,158,461	1,147,743
その他	95,450	9,016	△1,509	86,434	96,959
貸出金	5,089,294	74,769	146,083	5,014,524	4,943,211
東京都	4,486,803	77,313	151,161	4,409,490	4,335,642
神奈川県	536,407	△3,450	△5,430	539,857	541,837
その他	66,083	906	352	65,177	65,731

(2) UI銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
預金	909,550	103,561	123,508	805,988	786,042
東京都	464,767	67,086	100,816	397,681	363,951
神奈川県	186,577	22,839	28,109	163,738	158,468
その他※	258,204	13,635	△5,418	244,569	263,622
貸出金	408,691	140,051	249,671	268,640	159,020
東京都	247,040	84,862	151,179	162,177	95,861
神奈川県	46,746	18,675	29,910	28,071	16,836
その他※	114,904	36,513	68,581	78,391	46,322

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

※その他地域の分布状況

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
預金	258,204	13,635	△5,418	244,569	263,622
関東	108,621	6,177	275	102,444	108,346
関西	55,192	6,339	1,643	48,853	53,548
東海	28,680	468	△2,778	28,212	31,458
その他	65,710	650	△4,559	65,059	70,269
貸出金	114,904	36,513	68,581	78,391	46,322
関東	41,891	12,816	24,216	29,074	17,674
関西	21,931	8,368	15,443	13,563	6,488
東海	18,321	5,727	10,145	12,593	8,176
その他	32,759	9,600	18,776	23,159	13,982

(3) きらぼし銀行及びU I 銀行の合算

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
預金	6,387,321	175,306	△162,192	6,212,014	6,549,514
東京都	4,672,585	113,773	△210,134	4,558,812	4,882,719
神奈川県	1,361,080	38,881	54,868	1,322,199	1,306,211
その他	353,654	22,651	△6,927	331,003	360,582
貸出金	5,497,986	214,821	395,754	5,283,165	5,102,231
東京都	4,733,844	162,176	302,340	4,571,667	4,431,503
神奈川県	583,154	15,224	24,479	567,929	558,674
その他	180,988	37,419	68,934	143,568	112,053

(注) きらぼし銀行に対する貸出金は上表に含めておりません。

⑤ 預かり資産残高

(1) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
預かり資産	467,231	13,332	24,686	453,898	442,544
投資信託	162,128	5,372	8,398	156,756	153,730
生命保険	283,881	2,809	8,633	281,072	275,247
公共債	21,221	5,151	7,653	16,069	13,567

(2) きらぼしライフデザイン証券

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
預かり資産	536,491	60,997	174,914	475,494	361,577
投資信託	428,170	39,146	121,297	389,023	306,872
生命保険	891	891	891	—	—
公共債	1,205	567	660	638	545
その他	106,224	20,391	52,065	85,832	54,159

(注) きらぼしライフデザイン証券では2026年4月より生命保険の取り扱いを開始しております。

(3) きらぼし銀行及びきらぼしライフデザイン証券の合算

(単位：百万円)

	2026年 9月末	2026年 3月末比	2025年 9月末比	2026年 3月末	2025年 9月末
預かり資産	1,003,723	74,330	199,600	929,392	804,122
投資信託	590,298	44,518	129,695	545,780	460,603
生命保険	284,772	3,700	9,525	281,072	275,247
公共債	22,426	5,718	8,313	16,707	14,112
その他	106,224	20,391	52,065	85,832	54,159

(注) きらぼしライフデザイン証券では2026年4月より生命保険の取り扱いを開始しております。

⑥ 店舗及び役職員の状況
きらぼし銀行【単体】

(単位：店、人)

	2026年 9月末	2026年 3月末比		2026年 3月末	2025年 9月末
		2026年 3月末比	2025年 9月末比		
国内本支店（含む出張所）	164	—	1	164	163
東京都	119	—	1	119	118
神奈川県	41	—	—	41	41
その他	4	—	—	4	4
役職員数	2,083	20	△71	2,063	2,154
役員数	10	1	—	9	10
職員数	2,073	19	△71	2,054	2,144

(注) 職員数は、執行役員を含み、臨時雇用、嘱託及び出向者を除いております。

⑦ 信託業務
きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

		2026年 9月期	2026年 3月期比		2026年 3月期	2025年 9月期
			2026年 3月期比	2025年 9月期比		
公共工事代金債権信託	取扱金額	11,610		△11,892	57,011	23,503
	期末残高	38,089	△12,674	△1,934	50,764	40,024
不動産管理信託	取扱金額	11,714		4,363	19,669	7,350
	期末残高	137,234	13,524	24,415	123,709	112,818
その他	取扱金額	5		△3	815	9
	期末残高	7,485	2,759	6,742	4,726	743
合計	取扱金額	23,330		△7,532	77,495	30,863
	期末残高	182,809	3,608	29,223	179,201	153,586

(注) 取扱金額は算定期間が異なるため、2026年3月期比は記載しておりません。

Ⅲ. 有価証券の評価損益

1. 評価基準

売買目的有価証券	時価法
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入) ただし、市場価格のない株式等については原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法

2. 評価損益

(1) 東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2026年9月末				2025年9月末		
	評価損益	2025年 9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	△1,297	△276	—	1,297	△1,020	—	1,020
その他有価証券	△44,285	△22,805	28,284	72,570	△21,480	25,716	47,197
株式	25,282	6,577	25,741	458	18,705	19,195	489
債券	△48,750	△16,108	106	48,857	△32,642	191	32,833
その他	△20,817	△13,274	2,436	23,254	△7,543	6,330	13,873
合計	△45,583	△23,082	28,284	73,867	△22,500	25,716	48,217

(2) きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2026年9月末				2025年9月末		
	評価損益	2025年 9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	△554	112	—	554	△666	—	666
その他有価証券	△43,229	△21,927	26,356	69,585	△21,302	25,000	46,302
株式	23,546	5,504	24,004	458	18,041	18,531	489
債券	△47,044	△14,942	108	47,152	△32,101	209	32,311
その他	△19,731	△12,488	2,243	21,974	△7,242	6,258	13,501
合計	△43,783	△21,814	26,356	70,139	△21,968	25,000	46,968

以 上



東京きらぼしフィナンシャルグループ
2027年3月期 第2四半期
決算概要

2027年3月期 第2四半期 決算サマリー

東京きらぼしFG(連結)

(億円)					
	① 25/9 〈実績〉	② 26/9 〈実績〉	前年同期比 (②-①)	③ 27/3 〈業績予想〉	進捗率 (② / ③)
1 経常利益	276	292	+16	586	49.9%
2 親会社株主に帰属する中間純利益	192	197	+4	400	49.3%

ポイント解説

✓ 業績予想(中間期): 経常利益261億円・中間純利益177億円に対する進捗率は「経常利益112%」「中間純利益111%」となり、計画対比順調に推移

経常利益

前年同期比 **+5.8%**
(276億円 → 292億円)

親会社株主に帰属する 中間純利益

前年同期比 **+2.5%**
(192億円 → 197億円)

きらぼし銀行(単体)

(億円)					
	① 25/9 〈実績〉	② 26/9 〈実績〉	前年同期比 (②-①)	③ 27/3 〈業績予想〉	進捗率 (② / ③)
1 コア業務粗利益	507	561	+54	1,043	53.8%
2 資金利益	454	471	+16	953	—
3 貸出金利息	416	484	+68	1,002	—
4 有価証券利息配当金	129	122	▲6	221	—
5 預金等利息	▲78	▲127	▲49	▲266	—
6 その他利息	▲12	▲8	+4	▲3	—
7 非金利収支	53	90	+37	89	—
8 経費	▲284	▲290	▲6	▲575	—
9 コア業務純益	223	271	+47	468	58.0%
10 与信関係費用	▲12	▲20	▲8	▲25	—
11 国債等債券損益	2	▲47	▲49	▲14	—
12 株式等関係損益	41	56	+15	61	—
13 その他臨時損益	3	5	+1	6	—
14 経常利益	258	266	+7	497	53.5%
15 特別損益	1	▲0	▲1	▲2	—
16 法人税等合計	▲78	▲84	▲5	▲156	—
17 中間純利益	180	181	+1	339	53.5%

注1: 本頁の各計数の符号は、利益の増加は「+」、利益の減少は「▲」で表示
注2: 非金利収支=信託報酬+役務取引等利益+その他業務利益(国債等債券損益を除く)

ポイント解説

▶ 預貸金利息: 前年同期比 **+19億円**

…預金等利息の増加に対して、貸出金利息の増加が上回り
預貸金利息(Net)が増加

	25/9	26/9	前年同期比
3 貸出金利息	416	484	+68
5 預金等利息	▲78	▲127	▲49
預貸金利息(Net)	337	357	+19

▶ 非金利収支: 前年同期比 **+37億円**

…役務取引等利益の増加や、
円債のヘッジコストの減少等によりその他業務利益が増加

	25/9	26/9	前年同期比
7 非金利収支	53	90	+37
うち役務取引等利益	59	66	+6
うちその他業務利益	▲6	24	+31

▶ 債券・株式等関係損益: 前年同期比 **▲33億円**

…純投資株式の売却益が増加した一方、
債券のロスカットによる実現損▲46億円の計上等により減少

	25/9	26/9	前年同期比
11 国債等債券損益	2	▲47	▲49
12 株式等関係損益	41	56	+15
うち政策保有株式売却益	22	8	▲13
債券・株式等関係損益(Net)	43	9	▲33

経常利益

前年同期比 **+3.0%**
(258億円 → 266億円)

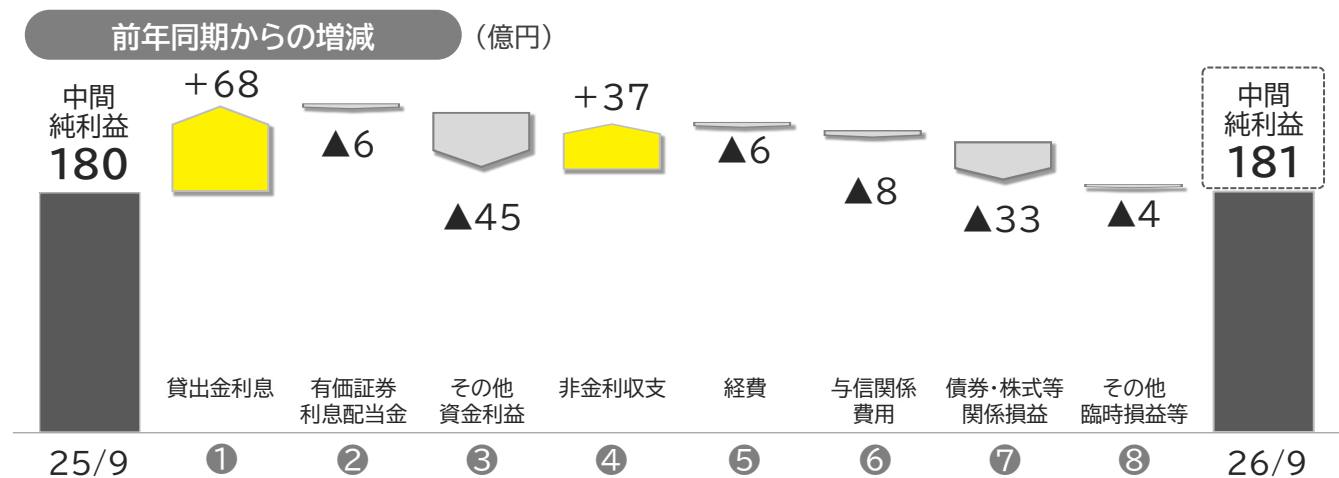
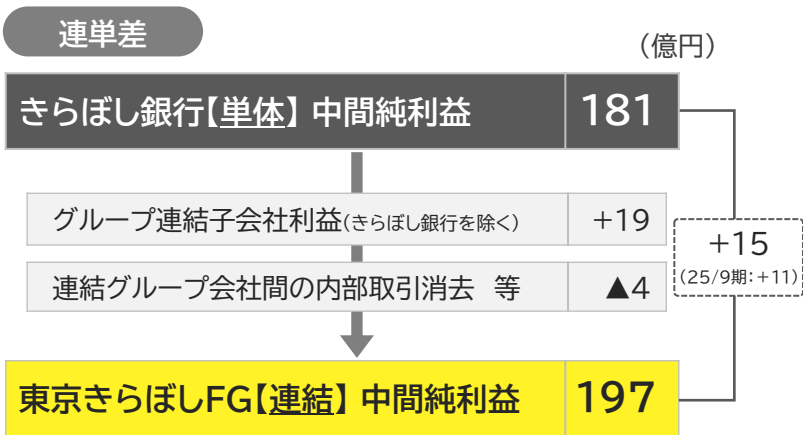
中間純利益

前年同期比 **+0.6%**
(180億円 → 181億円)

中間純利益の増減要因(きらぼし銀行)

※本頁の各計数の前年同期比の符号は、利益の増加は「+」、利益の減少は「▲」で表示

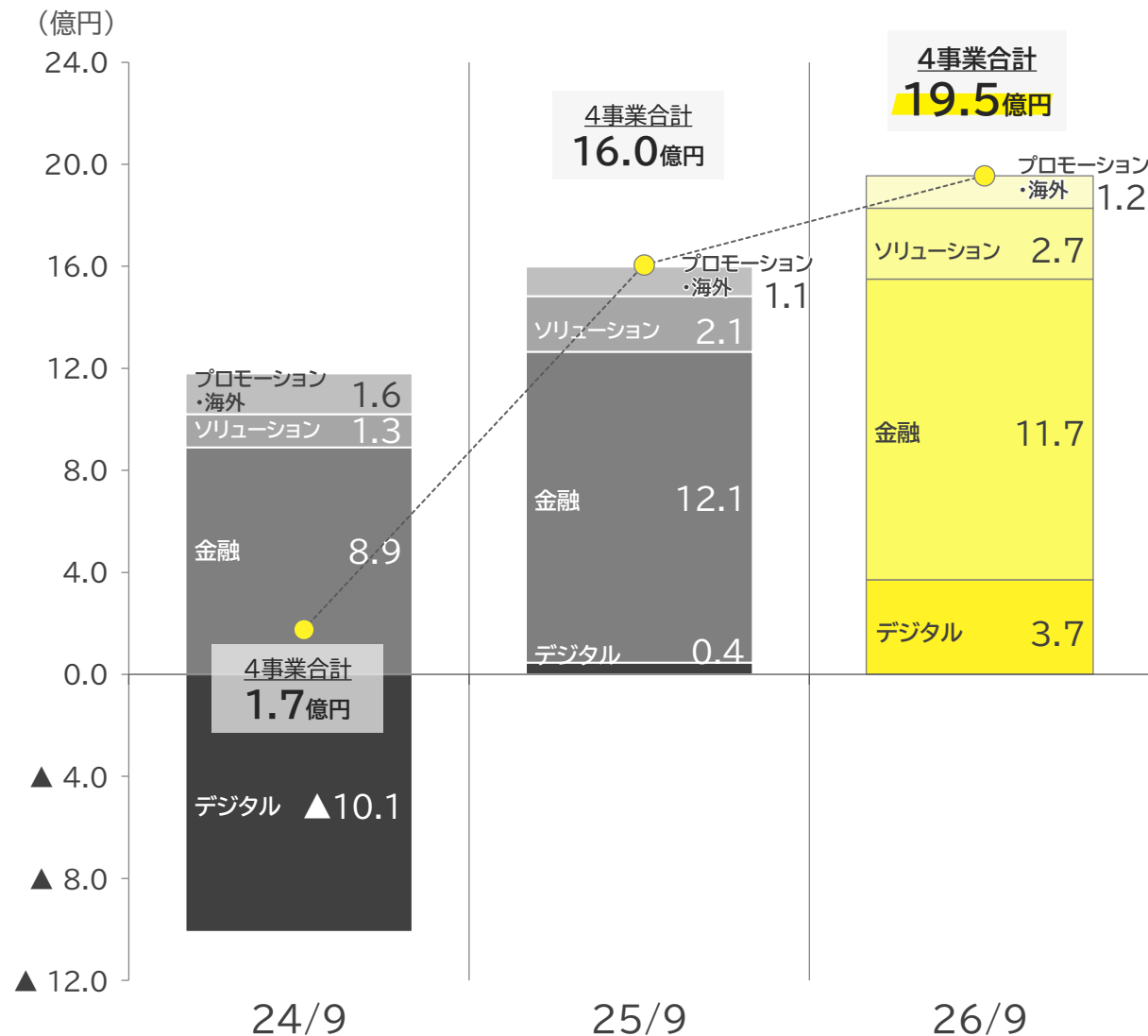
	主要項目	前年同期比	ポイント
①	貸出金利息	+68億円	メイン化取引の推進、お客さまとのリレーション強化の取組みにより貸出金が増加、また、政策金利上昇の影響等により貸出金利回りも上昇し、前年同期比+68億円
②	有価証券利息配当金	▲6億円	円債の積み増しにより利息が増加した一方、ファンド収益が減少(▲12億円)し、同比▲6億円
③	その他資金利益 (預金等利息+その他利息)	▲45億円	金利上昇に伴う預金等利息の増加等により同比▲45億円 ▶ 預金等利息【25/9期】▲78億円→【26/9期】▲127億円(▲49億円) ▶ その他利息【25/9期】▲12億円→【26/9期】▲8億円(+4億円)
④	非金利収支 (信託報酬+役務取引等利益+その他業務利益(国債等債券損益を除く))	+37億円	円債のヘッジコストが減少したこと等により同比+37億円 ▶ 役務取引等利益(信託報酬含む)【25/9期】59億円→【26/9期】66億円(+6億円) ▶ その他業務利益【25/9期】▲6億円→【26/9期】24億円(+31億円)
⑤	経費	▲6億円	事務委託費等物件費の増加等により同比▲6億円
⑥	与信関係費用	▲8億円	一部大口先の信用悪化等による貸倒引当金の計上により同比▲8億円
⑦	債券・株式等関係損益	▲33億円	純投資株式の売却益が増加した一方、債券の売却損が増加したことにより同比▲33億円 ▶ 国債等債券損益【25/9期】2億円→【26/9期】▲47億円(▲49億円) ▶ 株式等関係損益【25/9期】41億円→【26/9期】56億円(+15億円)
⑧	その他臨時損益 特別損益・法人税等合計	▲4億円	法人税等の増加(▲5億円)などにより同比▲4億円
計		+1億円	



グループ会社利益（きらぼし銀行を除く）

グループ会社利益は19.5億円（前年同期比＋3.5億円）、「デジタル事業」が前年同期比大幅にプラス
 年度計画66億円に対し2Q時点の進捗率は低調であるものの、下期にかけて利益の積み上げを図っていく

事業別グループ会社利益推移



デジタル事業

UI銀行
 きらぼしテック

金融事業

東京きらぼしリース
 きらぼしキャピタル
 きらぼしライフデザイン証券
 きらぼし債権回収
 きらぼしインシュアランスエージェンシー
 きらぼしJCB
 きらぼし信用保証
 八千代信用保証

ソリューション事業

きらぼしコンサルティング
 きらぼしシステム
 アイティーシー
 きらぼしビジネスオフィスサービス

プロモーション・海外事業

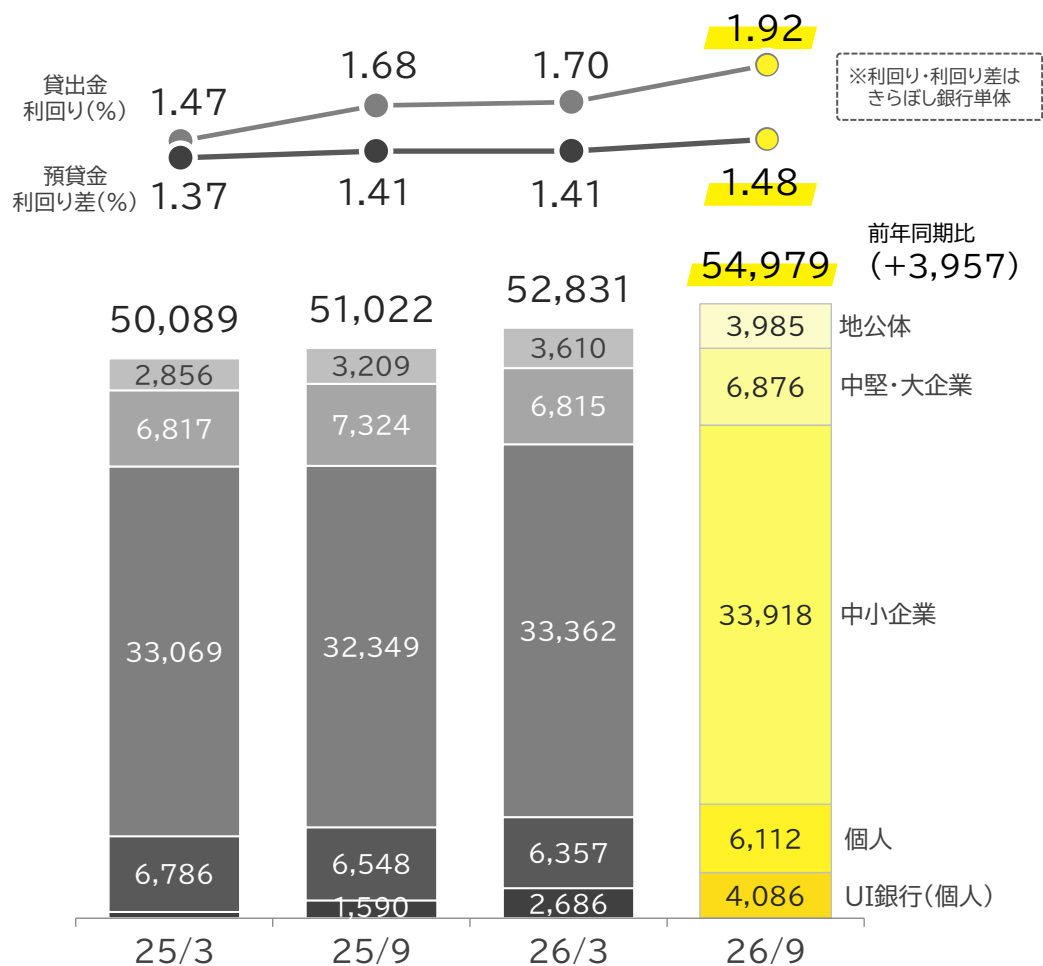
ビー・ブレーブ
 きらぼしビジネスサービス
 綺羅商務諮詢(上海)
 信銘冠嘉商務諮詢(北京)
 KIRABOSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM

貸出金・信託財産

メイン化取引の推進や政策金利上昇の影響等により、貸出金利回りが上昇し、預貸金利回り差が拡大
金利上昇に伴い預金等利息が増加する一方で貸出金利息も増加し、資金利益全体の増加基調は継続

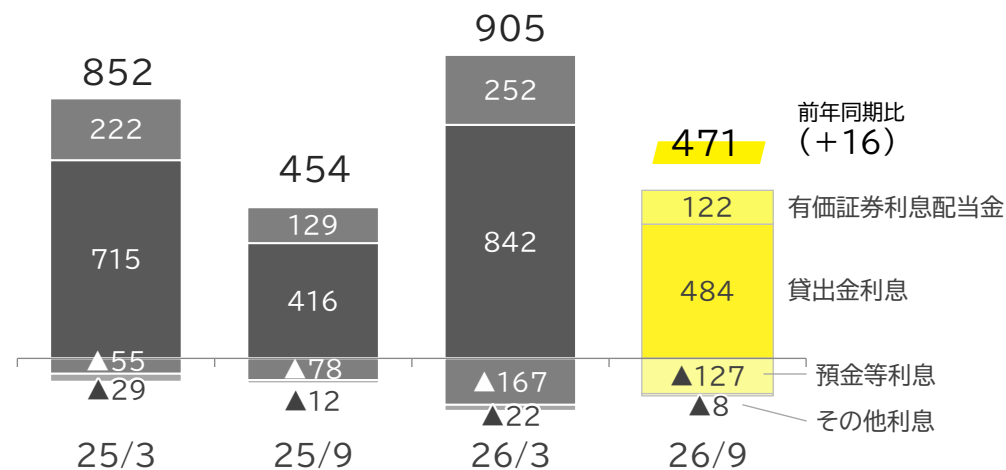
貸出金残高（グループ合算）（億円）

UI銀行



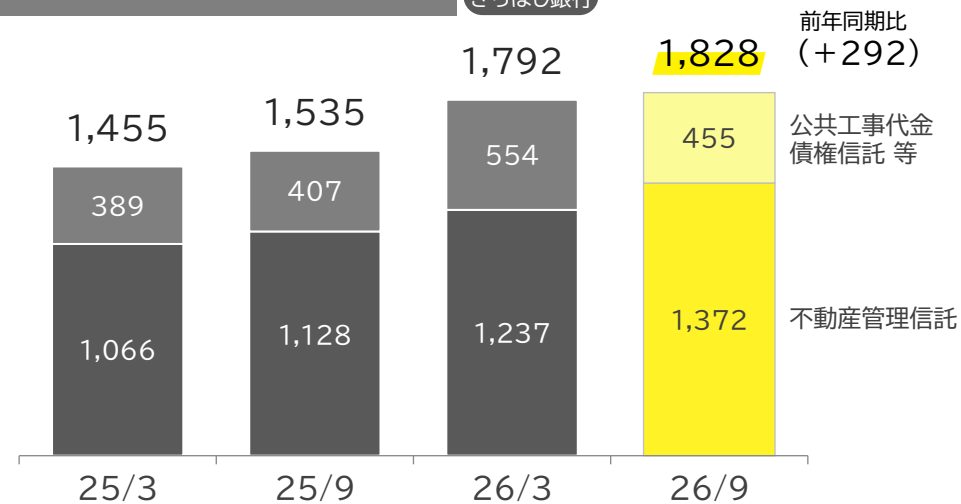
資金利益 (億円)

きらぼし銀行



信託財産残高（億円）

きらぼし銀行



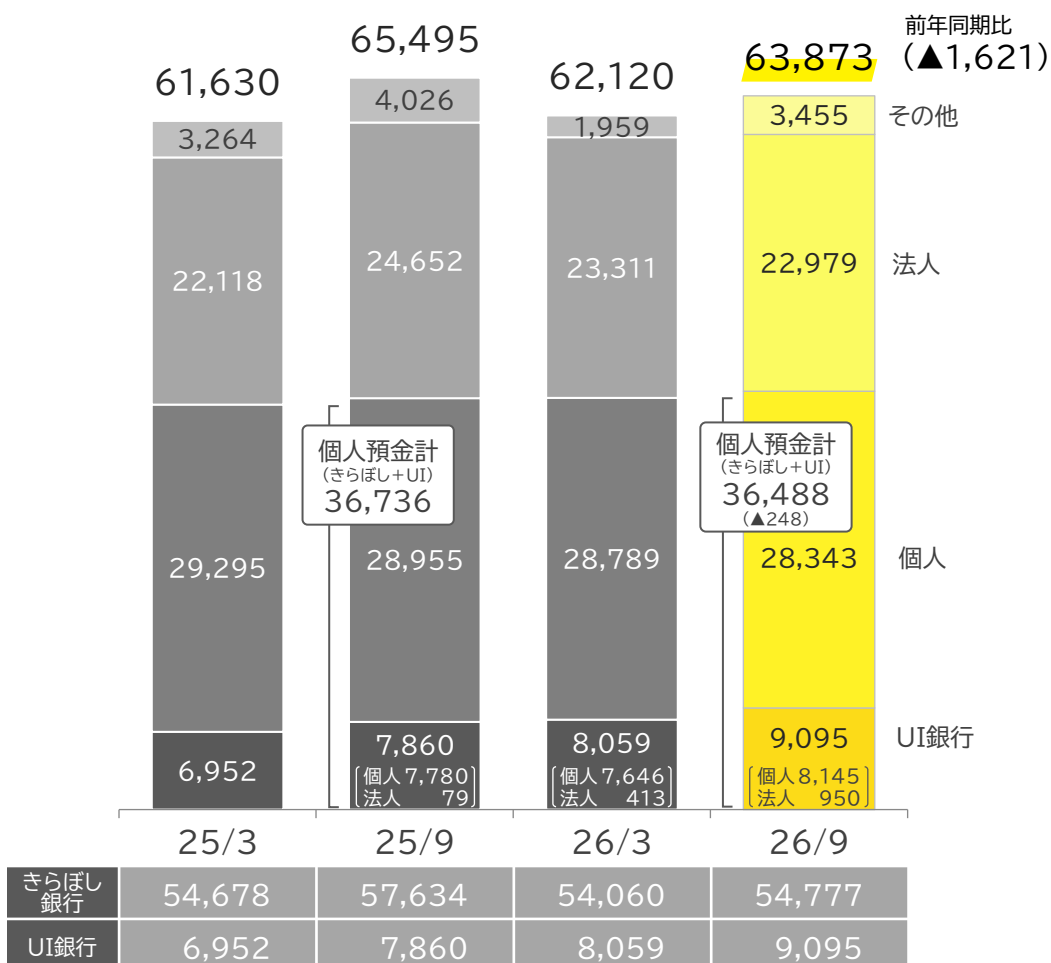
きらぼし 銀行	49,530	49,432	50,145	50,892
UI銀行	559	1,590	2,686	4,086

預金・預かり資産残高

預金残高(グループ合算)はUI銀行の法・個人預金が増加した一方、きらぼし銀行の預金が減少し前年同期比▲1,621億円
 預かり資産残高(グループ合算)は、KLD証券での投資信託の増加・他社からの株式移管等により同比+1,996億円

預金残高(グループ合算)(億円)

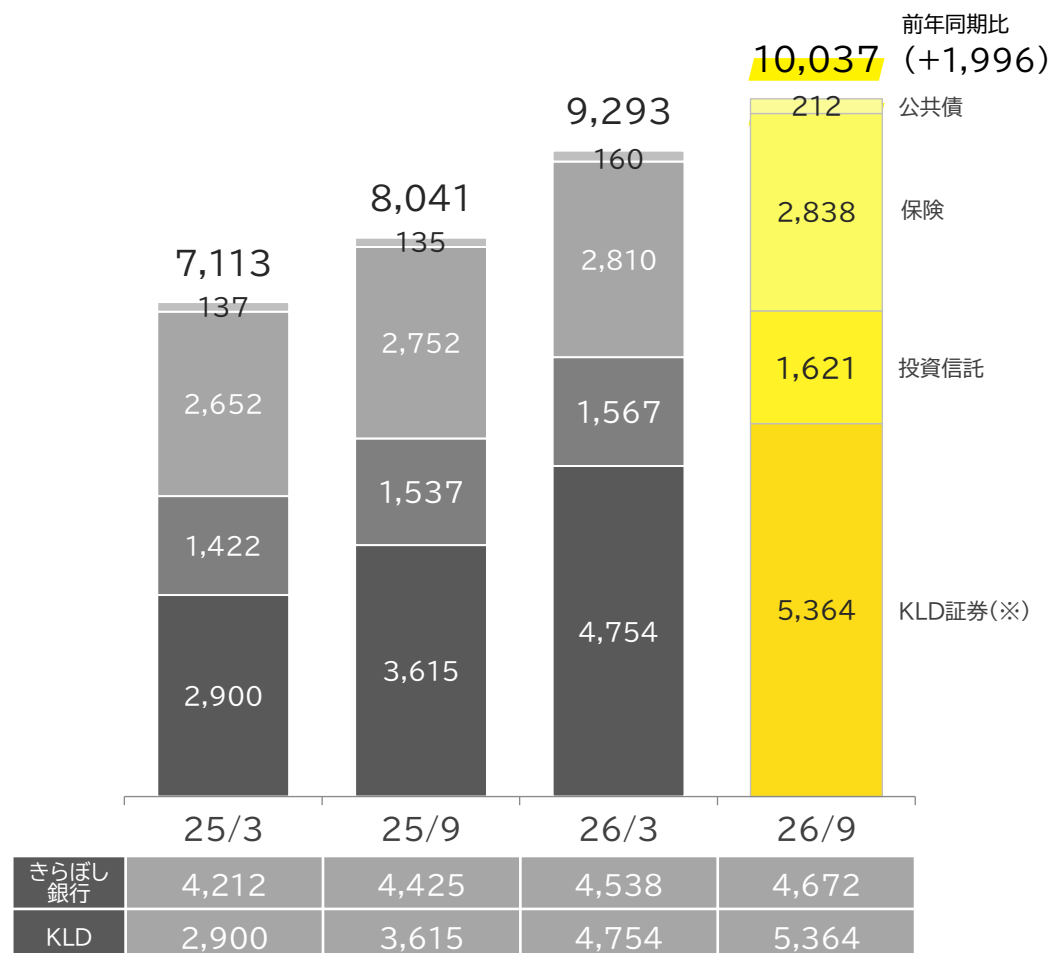
きらぼし銀行
UI銀行



※譲渡性預金を含まない
 ※25/3期のUI銀行の数値は「個人預金」のみ

預かり資産残高(グループ合算)(億円)

きらぼし銀行
KLD証券



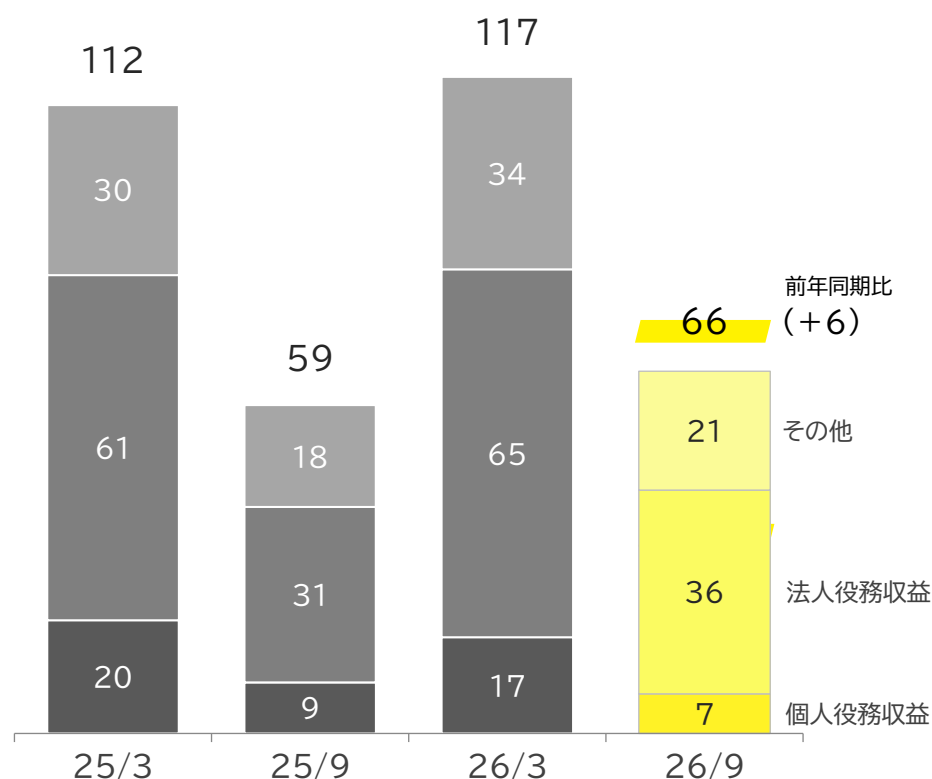
※KLD証券:きらぼしライフデザイン証券

役務取引等利益

法人役務収益はメイン化や事業性ファイナンス等に関連する収益が増加し、前年同期比+4億円
個人役務収益は同比微減した一方、きらぼしライフデザイン証券の手数料収益は着実に増加

役務取引等利益（億円）

きらぼし銀行

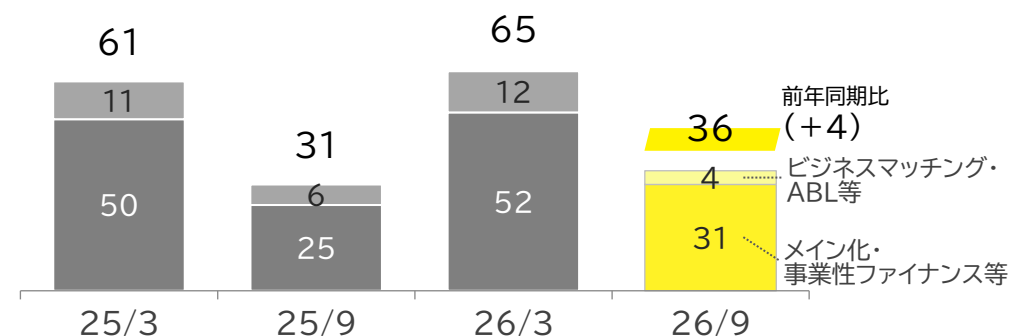


※「その他」に信託報酬を含む

法人役務収益（億円）

きらぼし銀行

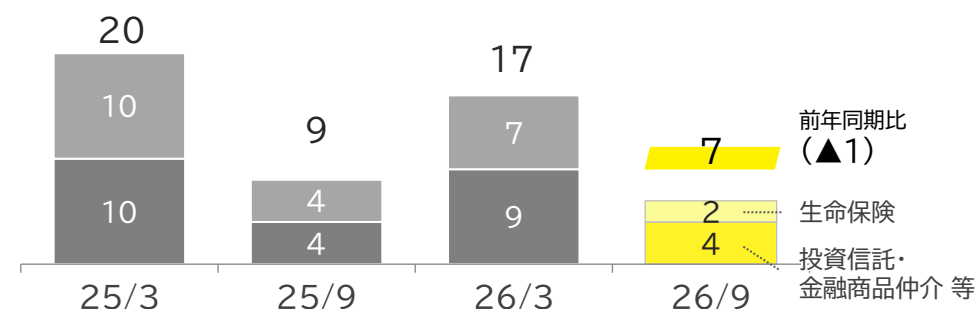
※「法人役務収益」「個人役務収益」の内訳は内部管理計数による



前年同期比 (+4)
ビジネスマッチング・ABL等
メイン化・事業性ファイナンス等

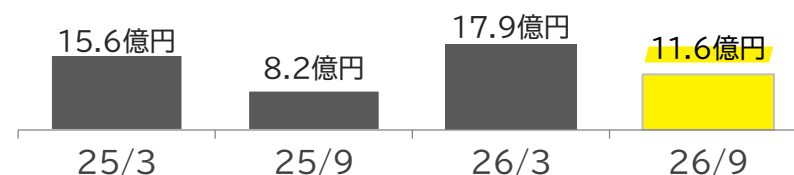
個人役務収益（億円）

きらぼし銀行



前年同期比 (▲1)
生命保険
投資信託・金融商品仲介等

【参考】きらぼしライフデザイン証券手数料収益（※上記個人役務収益には含まれない）

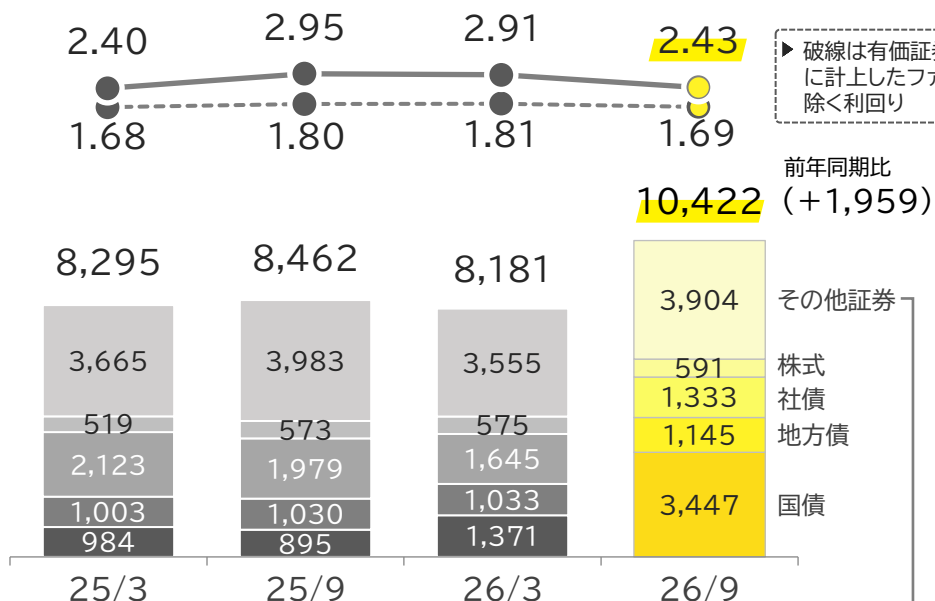


有価証券

短期債を中心に残高を積み上げ、有価証券残高は前年同期比+1,959億円
更なる金利上昇に備え、ヘッジオペレーションなどによるリスクコントロールを引き続き実施

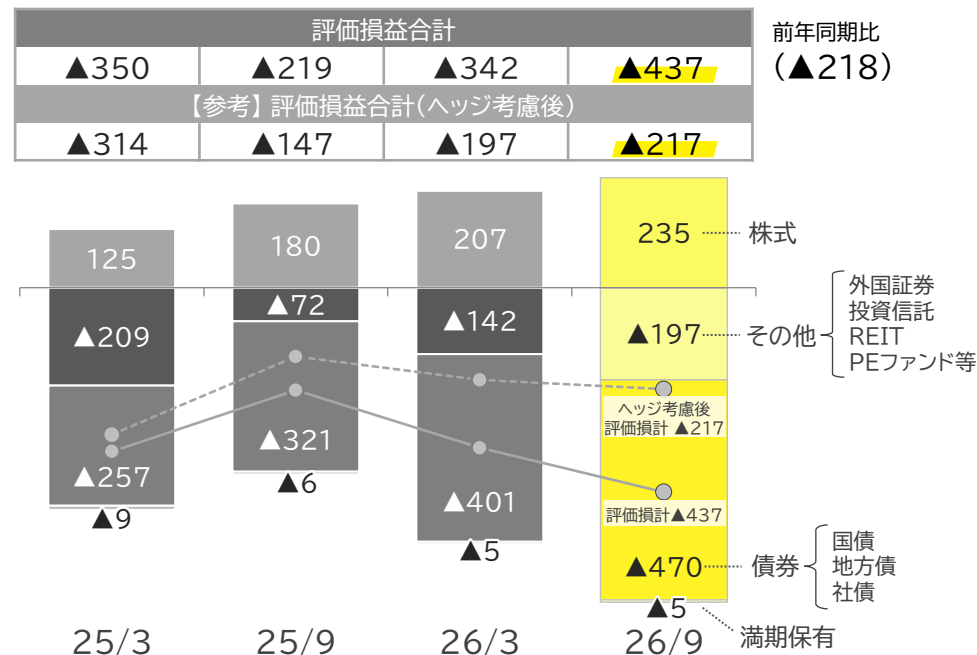
有価証券残高・利回り (億円、%)

きらぼし銀行



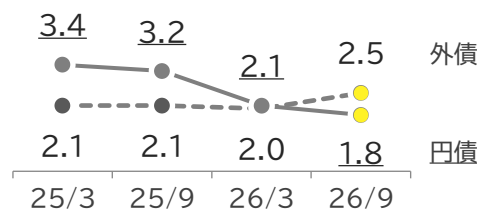
有価証券評価損益 (億円)

きらぼし銀行



デュレーション (年)

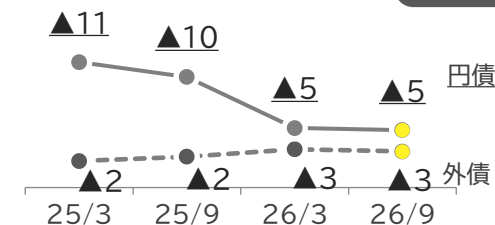
きらぼし銀行



※ヘッジ考慮後

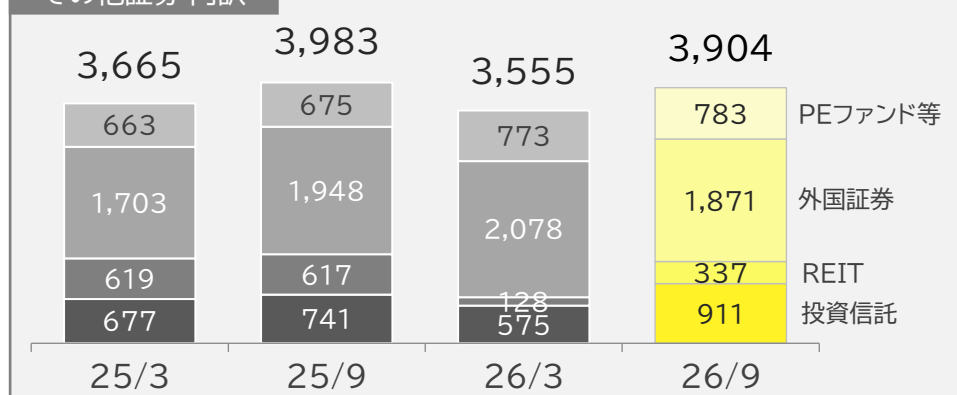
金利感応度 (億円)

きらぼし銀行



※金利が10bp平行に上方シフトした場合の影響(投信除く)
※ヘッジ考慮後
※2026年3月期第3四半期開示分より計算基準変更
→2026年3月期第2四半期以前の開示とは連続性なし

その他証券 内訳

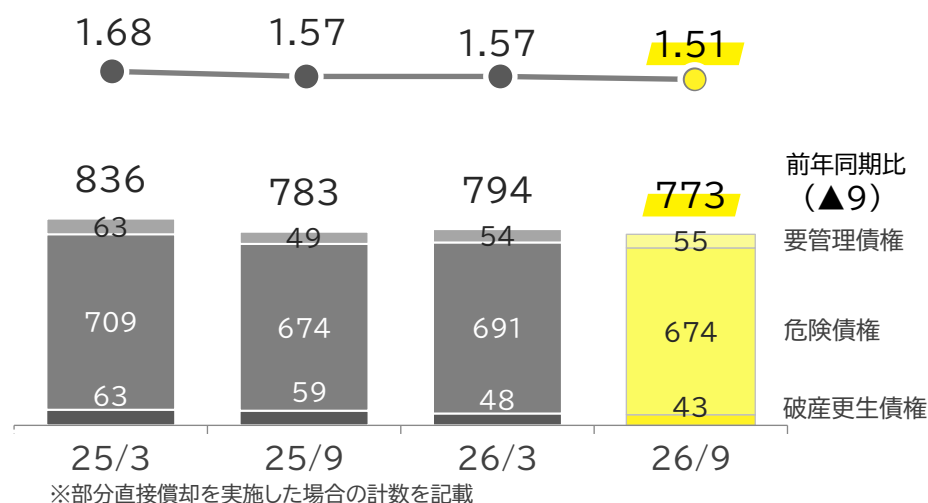


金融再生法開示債権・自己資本比率

与信関係費用は一部大口先の信用悪化等により前年同期比8億円増加、下期は費用発生抑制に努める
26年5月の優先株式償還(400億円)により自己資本が減少、自己資本比率は同比0.59%pt低下

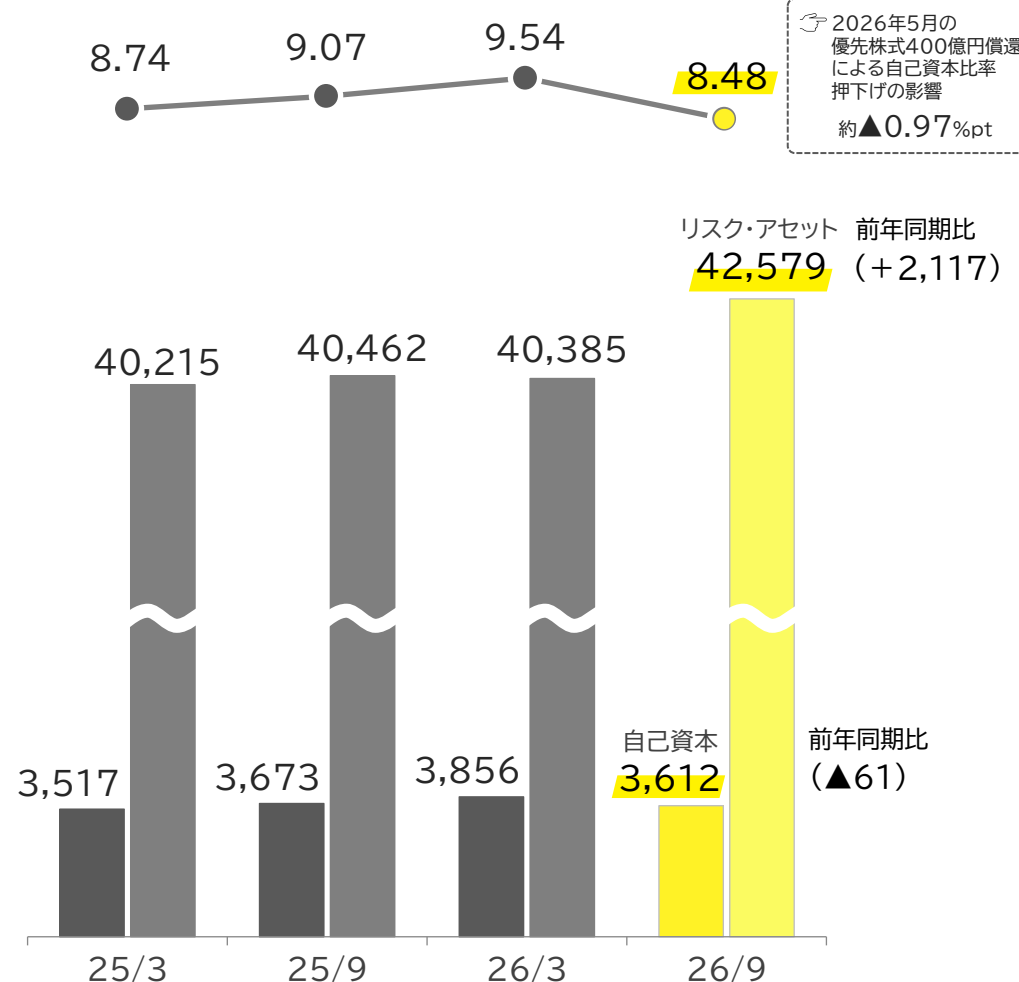
開示債権額・比率 (きらぼし銀行) (億円、%)

きらぼし銀行



自己資本比率 (東京きらぼしFG連結) (億円、%)

FG連結



与信関係費用 (きらぼし銀行) (億円)

きらぼし銀行

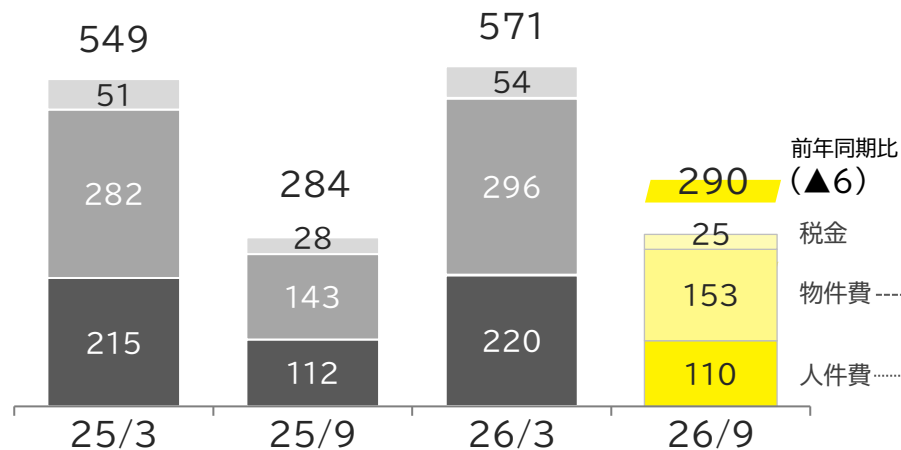
	25/9	26/9	前年同期比
① 一般貸倒引当金繰入額	▲1	3	+4
② 不良債権処理額	14	17	+3
うち個別貸引繰入額	11	15	+4
③ 貸倒引当金戻入益	—	—	—
与信関係費用 (①+②-③)	12	20	+8

経費・コアOHR・ROE

経費が増加した一方で、コア業務粗利益の増加が寄与し、コアOHRは前年同期比4.2%pt改善
ROEは前年同期比▲0.38%ptとなったものの、引き続き9%台の高水準で推移

経費（億円）

きらぼし銀行



前年同期比 増減要因 (25/9 → 26/9)

(億円)

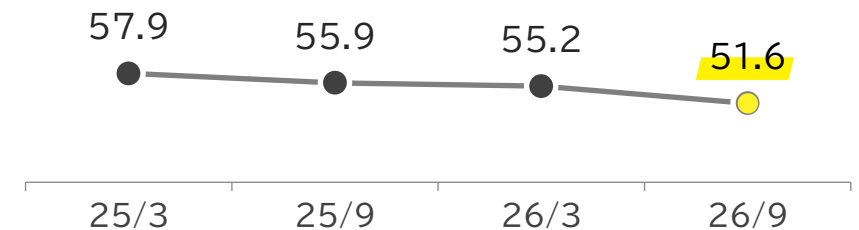
	①事務委託費・ 経営管理料	②店舗賃料等	③減価償却費
物件費	▲6.9	▲3.7	+0.9
	④ベースアップ等	⑤退給費用	⑥出向負担金
人件費	▲2.8	+1.2	+3.0

※経費の各計数の増減符号は、利益の増加は「+」、利益の減少は「▲」で表示

コアOHR（%）

きらぼし銀行

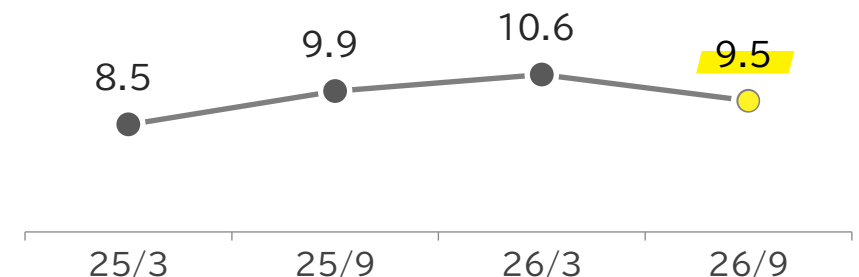
$$\text{※ コアOHR} = \frac{\text{経費}}{\text{コア業務粗利益}} \times 100$$



ROE（%）

FG連結

$$\text{※ ROE} = \frac{\text{親会社株主に帰属する中間純利益等} / 183 \text{日} \times 365 \text{日}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2} \times 100$$

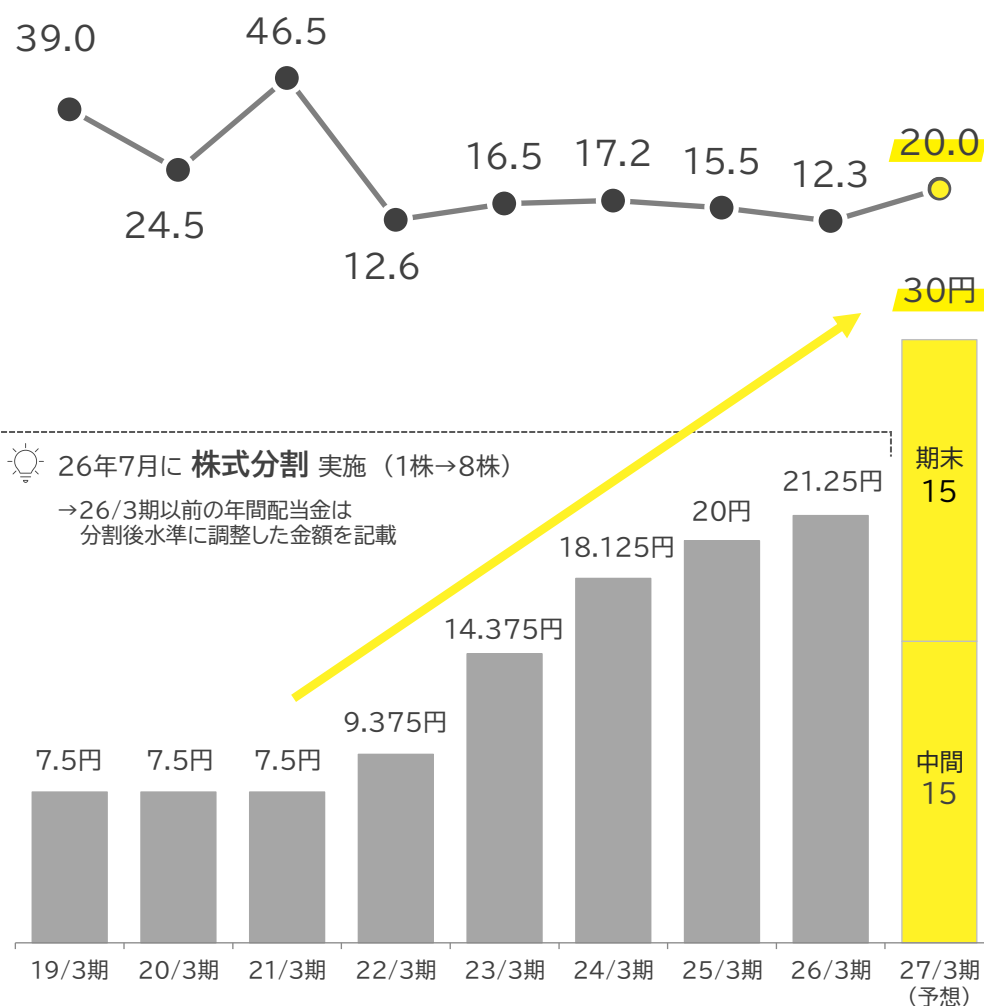


配当金・顧客向けサービス業務利益

2027年3月期の1株当たり年間配当金は6期連続の増配となる30円(株式分割後)予想
顧客向けサービス業務利益は貸出金残高の増加・預貸金利回り差の拡大等により前年同期比35億円増加

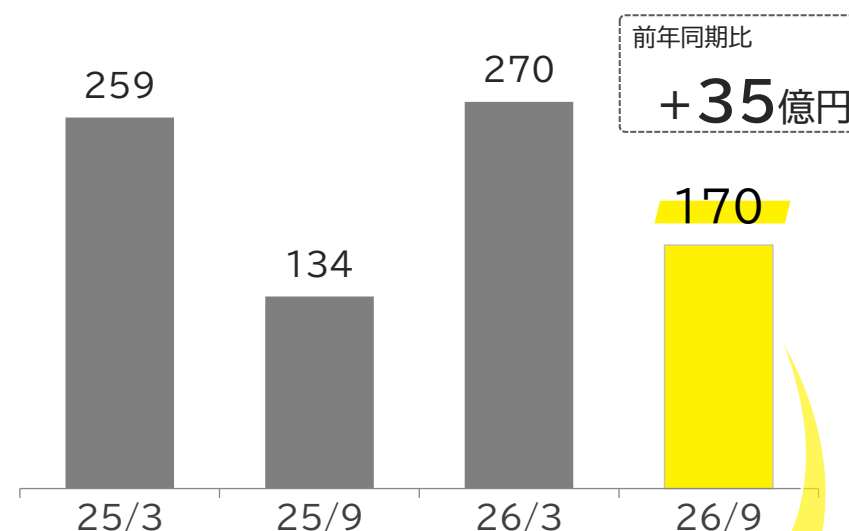
1株当たり年間配当金・配当性向（円、％）

FG連結



顧客向けサービス業務利益(※1)（億円）

きらぼし銀行



主な増加要因

増加：**貸出金残高**（前年同期比 +1,460億円）
預貸金利回り差（前年同期比 +0.07%pt）

※1 算出方法：（貸出金残高×預貸金利回り差）+ 役務取引等利益－営業経費
（役務取引等利益は、信託報酬を含む）

金利上昇や預金残高増加により「預金利息」は増加した一方、ローン残高増加で「貸出金利息」も増加
 預貸金利息(Net)は収支均衡状態に改善。手数料収入も増加し、コア業務純益は大幅に改善

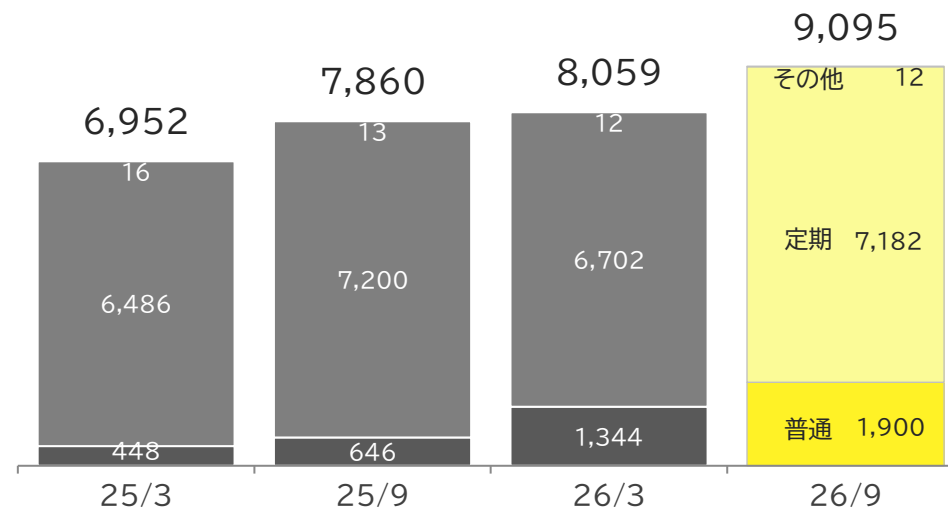
UI銀行 業績サマリー (億円)

		25/9 〈実績〉	26/9 〈実績〉	前年同期比
1	コア業務粗利益	17	37	+19
2	資金利益	3	18	+14
3	貸出金利息	29	37	+7
4	有価証券利息配当金	2	12	+10
5	預金利息	▲31	▲37	▲5
6	その他利息	3	5	+1
7	非金利収支 (融資手数料等)	13	19	+5
8	経費	▲24	▲27	▲2
9	コア業務純益	▲6	10	+16
10	与信関係費用	0	▲0	▲0
11	国債等債券損益	7	▲5	▲13
12	その他臨時損益	▲0	▲1	▲0
13	経常利益	0	2	+2
14	中間純利益	0	2	+2

注1:本頁の各計数の符号は、利益の増加は「+」、利益の減少は「▲」で表示

注2:非金利収支=信託報酬+役務取引等利益+その他業務利益(国債等債券損益を除く)

預金残高推移 (億円)



ローン残高推移 (億円)

